

案件対象施設及び
指定管理者候補者選定結果一覧表等

(部小委員会による選定案)

令和5年9月29日開催

弘前市指定管理者選定等審議会

指定管理者候補者選定案一覧

諮問案件 2 弘前市みやぞの児童センターほか計363施設の指定管理者候補者の選定について

No.	募集グループ名	施設名称	施設数	選定方法	指定期間(年)	選定案	指定管理者候補者	(参考) 現指定管理者	施設所管課
1	弘前市みやぞの児童センター等	弘前市みやぞの児童センター	2	公募	5	○	社会福祉法人 養正福祉会	社会福祉法人 養正福祉会	こども家庭課
		弘前市北児童センター							
2	弘前市豊田児童センター等	弘前市豊田児童センター	2	公募	5	○	社会福祉法人 みのり福祉会	社会福祉法人 みのり福祉会	
		弘前市東部児童センター							
3	弘前市三岳児童センター等	弘前市三岳児童センター	2	公募	5	○	社会福祉法人 弘前草右会	社会福祉法人 弘前草右会	
		弘前市千年児童センター							
4	弘前市致遠児童センター等	弘前市致遠児童センター	3	公募	5	○	一般財団法人 医療と育成のための研究所 清明会	社会福祉法人 真会	
		弘前市西部児童センター							
		弘前市岩木児童センター							
5	弘前市堀越児童館等	弘前市堀越児童館	4	公募	5	○	社会福祉法人 弘前草右会	社会福祉法人 弘前草右会	
		弘前市大和沢児童館							
		弘前市東目屋児童館							
		弘前市城東児童館							
6	弘前市三省児童館等	弘前市三省児童館	2	公募	5	○	社会福祉法人 船幸会	社会福祉法人 船幸会	
		弘前市船沢児童館							
7	弘前市自得児童館等	弘前市自得児童館	2	公募	5	○	社会福祉法人 富輝会	社会福祉法人 富輝会	
		弘前市新和児童館							
8	弘前市運動公園	弘前市運動公園	1	公募	5	○	公益財団法人 弘前市スポーツ協会	公益財団法人 弘前市スポーツ協会	スポーツ振興課

No.	募集グループ名	施設名称	施設数	選定方法	指定期間(年)	選定案	指定管理者候補者	(参考) 現指定管理者	施設所管課
9	城北公園交通広場	城北公園交通広場	1	公募	5	○	一般財団法人 弘前交通安全教育協会	一般財団法人 弘前交通安全教育協会	地域交通課
10	弘前市都市公園等	弘前市和徳児童遊園	256	公募	5	○	一般財団法人 弘前市みどりの協会	一般財団法人 弘前市みどりの協会	公園緑地課
		弘前市中野児童遊園							
		弘前市こどもの広場							
		農村公園 15箇所							
		相馬ダム周辺農山村広場							
都市公園等(鷹揚園・城北公園交通広場・弘前市運動公園・墓地公園・岩木山総合公園及び緑地を除く) 237箇所									
11	弘前市緑地公園	弘前市緑地	87	公募	5	○	弘前市造園協同組合	弘前市造園組合	
12	鳴海要記念陶房館	鳴海要記念陶房館	1	非公募	5	○	一般財団法人 岩木振興公社	一般財団法人 岩木振興公社	博物館
合計			363						

指定管理者候補者選定案結果等
弘前市みやぞの児童センター等

担当部課名	健康こども部 こども家庭課
選定方法	公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

弘前市みやぞの児童センター等評価表における評価の視点からの申請書概要

評価項目	評価の視点	主な審査対象資料	社会福祉法人養正福祉会
(1)総合的事項			
施設の設定目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営の方針に沿った提案となっているか。	事業計画書1	<ul style="list-style-type: none"> これまでの管理運営実績を踏まえ、子どもの育ちのためには、学校・家庭・地域が一体となって関わる体制が重要と考え、施設と地域の連携を重視した内容となっている。 センターの基本方針を「健全な遊びの提供」「健康の増進を図る」「情操を豊かにする」「地域との交流」としており、事業計画に反映されている。
(2)市民の平等な利用を確保することができること			
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取り扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書2 3(1), 7	<ul style="list-style-type: none"> 学校や民生児童委員、町会長など多数の関係者による運営委員会を構成し、地域に開かれた施設運営を目指している。 意見箱の設置等により、利用者の意見や提案をよく聞き、活動理念の周知に努めている。
(3)施設の設定目的を効果的に達成することができること			
① 利用者の施設利用満足度の向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の施設利用満足度の向上を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書 3(2), (3), (5), 7	<ul style="list-style-type: none"> 児童や保護者、地域のニーズの把握に努め、地域の関係者等と連携し、地域全体で子どもを育てる意識の醸成を図っている。 行事内容では、地域と連携し異世代交流の機会を多く企画し、児童が興味を持って取り組める内容が盛り込まれている。
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	サービス向上を図るため、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書 3(3), (4), 7	<ul style="list-style-type: none"> 子どもや保護者へのアンケート実施により、利用者ニーズの把握に努めている。また、意見箱を設置し広く意見や要望を受けられる体制を取っている。 苦情対応の担当者を配置し、苦情受付について、玄関先に掲示し利用者へ周知している。 危機管理マニュアルを策定し、利用者の安全維持を図っている。
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な事業計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	事業計画書3(4)	<ul style="list-style-type: none"> 施設維持管理について、市が示した管理業務基準書を基本とし、毎朝の清掃に合わせ施設の内外を点検するものとしている。 定期的な施設点検により、予防保全し、経費の削減を図っている。
(4)施設の効率的な管理運営ができること			
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。	事業計画書9 収支予算書	<ul style="list-style-type: none"> 人員配置は市の基準を超え、児童厚生員を加配し、相談員を配置する内容となっており、人件費の内容に、非常勤職員を配置するなど工夫がみられる。
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	事業計画書9 収支予算書	<ul style="list-style-type: none"> 市の公募基準額以内の申請内容となっている。収入及び支出と事業計画に整合性が図られており、これまでの指定管理経験を活かし、年間行事計画について、事業ごとに予算を見込むなど明確な内容となっている。
(5)施設の管理運営を適正かつ確実に行う能力を有していること			
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかになっているか。施設管理に係る職員の位置付けが明確にされているか。施設運営に配慮した人材の配置となっているか。職員確保の方策は適切か。職員の指導育成、研修体制は十分か。	事業計画書4, 5	<ul style="list-style-type: none"> 施設ごとの職員配置が明確に計画され、市が定めた最低配置基準に上乗せした人員配置としており、直接児童を支援する職員を手厚く配置する内容となっている。 職員確保の方策として、ようせい保育園との連携、学生ボランティアや地域の人材の活用をあげている。 職員の指導育成について、関係機関が実施する研修会をはじめ、他法人の運営する施設との交流などに参加させるほか、定期的な内部研修・情報連絡会議を計画している。
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	定款等、経営状況を示す書類等	<ul style="list-style-type: none"> 定款・就業規則が定められ安定した経営がなされている。 申請者は保育事業を実施しており、収支基盤は安定している。 申請者は納税義務がない団体である。
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記述しており、その実現性が高い内容となっているか。	事業計画書6	<ul style="list-style-type: none"> 申請者は、「個人情報保護に関する基本方針」を定めており、個人情報保護マニュアルを作成して、職員への周知徹底を図っている。
④ 類似施設（当施設を含む）の管理運営実績	類似施設の管理運営実績があるか、また、どのような評価を得られているか。	現在の指定管理等の実績を説明する書類 類似施設管理実績調査書	<ul style="list-style-type: none"> 幼保連携型認定こども園を運営している。 現管理施設の利用者アンケートにおいては、運営及び管理ともに高い利用満足度の評価が得られている。

弘前市みやぞの児童センター等収支予算比較表

(千円)

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	備考
収入	33,431	33,431	33,431	33,431	33,431	167,155	
うち指定管理料	33,431	33,431	33,431	33,431	33,431	167,155	指定管理料基準額
うち利用料金	0	0	0	0	0	0	
支出	33,431	33,431	33,431	33,431	33,431	167,155	(収入と同額)
うち人件費	29,491	29,491	29,491	29,491	29,491	147,455	(同上)
収入一支出	0	0	0	0	0	0	

(千円)

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	弘前市との差額	備考
収入	33,881	33,881	33,881	33,881	33,881	169,405	2,250	
うち指定管理料	33,281	33,281	33,281	33,281	33,281	166,405	△ 750	
うちその他	600	600	600	600	600	3,000	3,000	登録料収入
支出	33,881	33,881	33,881	33,881	33,881	169,405	2,250	
うち人件費	25,416	25,416	25,416	25,416	25,416	127,080	△ 20,375	
収入一支出	0	0	0	0	0	0	0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市みやその児童センター等令和6年度収支予算内訳比較表

(単位:千円)

団体名		弘前市		社会福祉法人 養正福祉会	
		総額	内訳	総額	内訳
項目	市指定管理料	33,431		33,281	
	利用料金				
	市の指定事業収入				
	その他			600	登録料収入
収入合計(A)		33,431		33,881	
項目	人件費	29,491		25,416	
	常勤職員給料等	18,537		18,552	
	共済費	4,610	法定福利費	2,880	
	臨時職員賃金等				
	職員手当等	6,344		3,984	
	事務費	1,206		2,085	
	消耗品費	400	事務用消耗品等	1,000	
	印刷製本費	0		500	
	通信運搬費	294	電話、インターネット通信費	245	
	その他	512	研修旅費、手数料、備品購入費	340	
	施設管理費	2,085		2,780	
	施設管理委託料	782	除雪費等	1,000	
	施設修繕料	400	簡易修繕料	400	
	その他	903	光熱水費、燃料費	1,380	
	市の指定事業費	600	事業活動費	2,800	
	その他	49	保険料、負担金等	800	
支出合計(B)		33,431		33,881	
収支(A)-(B)		0		0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市みやその児童センター等指定管理者候補者選定結果一覧表

評価項目	評価の視点	配点	申請者
		内訳	社会福祉法人 養正福祉会
(1)総合的事項		70	58
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営の方針に沿った提案となっているか。	70	58
(2) 市民の平等な利用を確保することができること		70	56
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取り扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	70	56
(3) 施設の設置目的を効果的に達成することができること		280	204
① 利用者の施設利用満足度の向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の施設利用満足度の向上を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	105	78
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	サービス向上を図るため、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	105	78
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な事業計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	70	48
(4) 施設の効率的な管理運営ができること		140	104
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。	70	54
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	70	50
(5) 施設の管理運営を適正かつ確実に行う能力を有していること		140	111
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかになっているか。施設管理に係る職員の位置付けが明確にされているか。施設運営に配慮した人材の配置となっているか。職員確保の方策は適切か。職員の指導育成、研修体制は十分か。	35	29
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	35	27
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記述しており、その実現性が高い内容となっているか。	35	25
④ 類似施設（当施設を含む）の管理運営実績	類似施設の管理運営実績があるか、また、どのような評価を得られているか。	35	30
評点合計		700	533
委員数(人)			7
100点満点換算点		100	76.1
集計結果(順位)			1
選定結果			決定

指定管理者候補者選定案結果等

弘前市豊田児童センター等

担当部課名	健康こども部 こども家庭課
選定方法	公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

弘前市豊田児童センター等評価表における評価の視点からの申請書概要

評価項目	評価の視点	主な審査対象資料	社会福祉法人みのり福祉会
(1)総合的事項			
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営の方針に沿った提案となっているか。	事業計画書1	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の健全育成に配慮され、家庭・学校・地域との連携を大切にしながら、安心・安全な環境づくりに配慮した施設の運営を心がけようとする内容となっている。 ・管理運営の目標として、居心地の良い環境づくり、児童クラブの利用促進、要配慮児童への対応、リスク・安全管理等をあげており、市の管理運営の方針と合致している。
(2)市民の平等な利用を確保することができること			
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取り扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書2 3(1), 7	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会回覧板による活動状況の情報発信、子育て支援クラブ、健康維持クラブ、町会茶話会事業、ニコニコサロンなど、多くの事業を用意し、地域に開かれた施設であることの周知が図られている。
(3)施設の設置目的を効果的に達成することができること			
① 利用者の施設利用満足度の向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の施設利用満足度の向上を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書 3(2), (3), (5), 7	<ul style="list-style-type: none"> ・児童だけでなく保護者や地域、母親クラブ等の団体に広く利用を促進する事業への取り組みや、児童に対し、季節の行事やボランティア活動、書道や将棋等多くの教室を開催する内容となっており、児童の健全育成、地域との連携が図られた内容となっている。
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	サービス向上を図るため、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書 3(3), (4), 7	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス向上のために、職員の資質向上や職場環境を整えること、地域の小中学校や保育所等からの情報収集を行い新しいサービスの開発に努めるとしている。 ・利用者アンケートを実施しニーズを把握し、要望等受付箱を設置により、広く意見・要望を収集し、業務改善に繋げるとしている。 ・一輪車クラブの運営により、活動意欲や夢を持って取り組める児童・生徒の育成を図っている。
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な事業計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	事業計画書3(4)	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設一斉点検のほか、毎月2回の施設内外の遊具等の安全点検の実施、良好な環境衛生・美観の保持、駐車場の除排雪に力を入れる（業者委託）内容となっている。職員による日常の清掃等の実施により、建材の保全を図っている。
(4)施設の効率的な管理運営ができること			
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。	事業計画書9 収支予算書	<ul style="list-style-type: none"> ・人員配置は市の基準を超え、児童厚生一級指導員などの有資格者を配置する内容であり、人件費はパート職員を配置することで、児童の支援にあたる職員の確保が図られている。
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	事業計画書9 収支予算書	<ul style="list-style-type: none"> ・収支計画は、市の公募基準額どおりの申請内容となっている。 ・経費の内訳は、今までの指定管理実績に基づき明確に積算されている。
(5)施設の管理運営を適正かつ確実に行う能力を有していること			
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかになっているか。施設管理に係る職員の位置付けが明確にされているか。施設運営に配慮した人材の配置となっているか。職員確保の方策は適切か。職員の指導育成、研修体制は十分か。	事業計画書4, 5	<ul style="list-style-type: none"> ・館長及び児童厚生員は市の最低基準を超えて配置され、施設運営に適した人材の配置、育成に配慮した内容となっている。 ・職員確保について、申請者が運営する保育園職員も含めた人事異動を計画し、職員の労働環境や処遇改善に積極的に取り組むものとしている。 ・職員研修は外部・内部を問わず、情報交換の場の確保や専門的知識の習得ができるよう、参加できる環境を整える体制となっている。
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	定款等、経営状況を示す書類等	<ul style="list-style-type: none"> ・定款・就業規則が定められており、安定した経営がなされている。 ・申請者は保育事業を実施しており、収支基盤は安定している。 ・申請者は納税義務がない団体である。
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記述しており、その実現性が高い内容となっているか。	事業計画書6	<ul style="list-style-type: none"> ・申請者は「個人情報管理規程」を策定しており、職員のモラル向上や個人情報の適正管理のための定期的な研修の実施を計画し、周知徹底を図っている。
④ 類似施設（当施設を含む）の管理運営実績	類似施設の管理運営実績があるか、また、どのような評価を得られているか。	現在の指定管理等の実績を説明する書類 類似施設管理実績調査書	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園を運営している。 ・現管理施設の利用者アンケートにおいては、運営及び管理ともに高い利用満足度の評価が得られている。

弘前市豊田児童センター等収支予算比較表

(千円)

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	備考
収入	38,229	38,229	38,229	38,229	38,229	191,145	
うち指定管理料	38,229	38,229	38,229	38,229	38,229	191,145	指定管理料基準額
うち利用料金	0	0	0	0	0	0	
支出	38,229	38,229	38,229	38,229	38,229	191,145	(収入と同額)
うち人件費	33,891	33,891	33,891	33,891	33,891	169,455	(同上)
収入一支出	0	0	0	0	0	0	

(千円)

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	弘前市との差額	備考
収入	37,429	37,829	38,229	38,629	39,029	191,145	0	
うち指定管理料	37,429	37,829	38,229	38,629	39,029	191,145	0	
うち利用料金	0	0	0	0	0	0	0	
支出	37,429	37,829	38,229	38,629	39,029	191,145	0	
うち人件費	35,504	35,955	35,857	36,257	36,657	180,230	10,775	
収入一支出	0	0	0	0	0	0	0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市豊田児童センター等令和6年度収支予算内訳比較表

(単位:千円)

団体名		弘前市		社会福祉法人 みのり福祉会	
		総額	内訳	総額	内訳
項目	市指定管理料	38,229		37,429	
	利用料金				
	市の指定事業収入				
	その他				
収入合計(A)		38,229		37,429	
項目	人件費	33,891		35,504	
	常勤職員給料等	18,538		23,544	
	共済費	5,235	法定福利費	4,631	
	臨時職員賃金等	3,318			
	職員手当等	6,800		7,329	
	事務費	1,635		740	
	消耗品費	407	事務用消耗品等	100	
	印刷製本費	261		105	
	通信運搬費	491	電話、インターネット通信費	200	
	その他	476	研修旅費、手数料、備品購入費	335	
	施設管理費	1,933		1,125	
	施設管理委託料	506	除雪費等	225	
	施設修繕料	400	簡易修繕料	400	
	その他	1,027	光熱水費、燃料費	500	
	市の指定事業費	600	事業活動費	30	
	その他	170	保険料、負担金等	30	
支出合計(B)		38,229		37,429	
収支(A)-(B)		0		0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市豊田児童センター等指定管理者候補者選定結果一覧表

評価項目	評価の視点	配点	申請者
		内訳	社会福祉法人 みのり福祉会
(1)総合的事項		70	60
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営の方針に沿った提案となっているか。	70	60
(2) 市民の平等な利用を確保することができること		70	56
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取り扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	70	56
(3) 施設の設置目的を効果的に達成することができること		280	236
① 利用者の施設利用満足度の向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の施設利用満足度の向上を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	105	93
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	サービス向上を図るため、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	105	87
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な事業計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	70	56
(4) 施設の効率的な管理運営ができること		140	110
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。	70	54
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	70	56
(5) 施設の管理運営を適正かつ確実に行う能力を有していること		140	116
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかになっているか。施設管理に係る職員の位置付けが明確にされているか。施設運営に配慮した人材の配置となっているか。職員確保の方策は適切か。職員の指導育成、研修体制は十分か。	35	29
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	35	27
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記述しており、その実現性が高い内容となっているか。	35	29
④ 類似施設（当施設を含む）の管理運営実績	類似施設の管理運営実績があるか、また、どのような評価を得られているか。	35	31
評点合計		700	578
委員数(人)			7
100点満点換算点		100	82.6
集計結果(順位)			1
選定結果			決定

指定管理者候補者選定案結果等

弘前市三岳児童センター等

担当部課名	健康こども部 こども家庭課
選定方法	公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

弘前市三岳児童センター等評価表における評価の視点からの申請書概要

評価項目	評価の視点	主な審査対象資料	社会福祉法人弘前草右会
(1)総合的事項			
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営の方針に沿った提案となっているか。	事業計画書1	<ul style="list-style-type: none"> ・申請者が市と社会福祉協議会が中心となって設立されたという経緯と長い年月に及ぶ管理実績による、利用者や地域とともに構築してきた実績に裏付けられた豊富な人材を活かした運営を目指している。 ・市の経営計画等の理念を踏まえ、児童厚生施設としての役割を担い、利用者の安心・安全、子育てのサポートを重視した運営を目指したものとなっている。
(2)市民の平等な利用を確保することができること			
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取り扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書2 3(1), 7	<ul style="list-style-type: none"> ・市の示す方針に沿った管理運営を基本として行う。関係法令の遵守を徹底し、それぞれの施設での「施設・学校・地域との連携」を尊重しながらも法人本部が統括・調整することで、バランスの取れた管理を行い、施設間で同様のサービスが提供できる体制を取っている。 ・多様化するニーズに対応しながら、特別な支援が必要な児童へ配慮した人員配置を行うなど、児童の最良の福祉を図るという内容となっている。 ・地域の回覧板や掲示板を活用し、子育てサポートや子育てをしている保護者の交流の場としての施設利用を広く周知するとしている。
(3)施設の設置目的を効果的に達成することができること			
① 利用者の施設利用満足度の向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の施設利用満足度の向上を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書 3(2), (3), (5), 7	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が施設を利用してよかったという満足感が得られるためには、「接遇」が一番の柱と捉え、「親切・丁寧」をモットーに、細やかな気配りで保護者等との円滑な関係を構築することを、職員へ周知・徹底するとしている。 ・具体的な手法として、日頃から利用者の声に耳を傾け、アンケート等で寄せられた意見等を基に、よりよい環境づくりにつなげるとし、現在教施設で試験的に導入しているメールサービスは施設の様々な報告を行ったり、緊急メールの配信を行えるなど、保護者からも好評を得ているので、他の施設においても段階的に導入する計画となっている。
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	サービス向上を図るため、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書 3(3), (4), 7	<ul style="list-style-type: none"> ・母親クラブやこども会等、地域組織活動の育成に取り組む。施設を親子の交流の場として活用する。子育てに関する悩みや相談への対応、不登校児や保健室登校の児童・生徒への対応により、地域の事業に応じた場の提供を提案している。 ・アンケートの実施や、意見箱の設置により利用者ニーズの把握に努め、苦情に対しては、「福祉サービス苦情・要望等解決第三者委員設置要綱」を制定し、利用者へ周知を図ったうえで、問題解決に向け、懇切・丁寧に対応するとしている。
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な事業計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	事業計画書3(4)	<ul style="list-style-type: none"> ・施設、敷地の良好な環境保持のため日常の維持管理を徹底する。 ・建物、工作物、遊具等は日常の目視点検により、軽微なものについては、速やかに修理を行い、規模が大きいと判断される要補修箇所については、市と協議し対応する。 ・職員の退勤・出勤時には、火気使用箇所の消火の確認、開口部の戸締り、施設内外の異状の確認の徹底を図る。
(4)施設の効率的な管理運営ができること			
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。	事業計画書9 収支予算書	<ul style="list-style-type: none"> ・人員配置は市の基準どおりであり、児童厚生員は有資格者を配置する内容となっている。 ・経理や代替職員を担当する本部事務局を施設から独立して設置しており、その経費を「一般管理費」として計上して対応している。
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	事業計画書9 収支予算書	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの実績に基づき、収支は明確に積算されており、事業計画との整合性が図られている。 ・人件費は、1年毎にベースアップを見込んでおり、実現性が高いものとなっている。
(5)施設の管理運営を適正かつ確実に行う能力を有していること			
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかになっているか。施設管理に係る職員の位置付けが明確にされているか。施設運営に配慮した人材の配置となっているか。職員確保の方策は適切か。職員の指導育成、研修体制は十分か。	事業計画書4, 5	<ul style="list-style-type: none"> ・申請者は、保育園及び指定管理施設等21施設の運営を行っており、そのため、経理や人事を行うための「本部事務局」を施設とは別個に設置している。 ・組織や職員は明確に位置づけられている。各施設の職員配置は市の基準どおりとなっており、有資格者を配置するものとなっている。 ・職員が公休等の際は、本部付けの代替職員を配置して業務にあたる。職員確保の方策について、申請者は、市内の児童厚生施設、障がい児・者施設、老人福祉センター等の指定管理業務を受託しており、適材適所の人材配置が可能となっている。 ・県の「あおもり働き方改革推進企業」として認定を受け、すべての労働者が働きやすい環境づくりを推進しており、定年後の再雇用制度を設け、これまで培った経験や教訓を活かせる体制づくりがなされている。
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	定款等、経営状況を 示す書類等	<ul style="list-style-type: none"> ・定款・就業規則が定められており、安定した経営がなされている。 ・申請者は保育事業や相談事業所を運営し、法人本部が効率的な予算管理を行っていることから、収支基盤は安定している。 ・申請者は納税義務がない団体である。
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記述しており、その実現性が高い内容となっているか。	事業計画書6	<ul style="list-style-type: none"> ・申請者は法人独自に「個人情報保護規程」を定め、「個人情報保護に関する方針」及び「個人情報取扱業務概要説明書」を施設に掲示し、個人情報の取扱いや苦情等の対応について周知している。 ・職員には法人内の会議・研修等で周知・徹底を図っており、一層の徹底に努めるとしている。
④ 類似施設（当施設を含む）の管理運営実績	類似施設の管理運営実績があるか、また、どのような評価を得られているか。	現在の指定管理等の 実績を説明する書類 類似施設管理実績調 書	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園を運営している。 ・現在9つの児童館・児童センターの指定管理を行っており、利用者アンケートにおいて、概ね良好な評価が得られている。

弘前市三岳児童センター等収支予算比較表

(千円)

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	備考
収入	35,045	35,045	35,045	35,045	35,045	175,225	
うち指定管理料	35,045	35,045	35,045	35,045	35,045	175,225	指定管理料基準額
うち利用料金	0	0	0	0	0	0	
支出	35,045	35,045	35,045	35,045	35,045	175,225	(収入と同額)
うち人件費	31,691	31,691	31,691	31,691	31,691	158,455	(同上)
収入一支出	0	0	0	0	0	0	

(千円)

社会福祉法人弘前草右会

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	弘前市との差額	備考
収入	34,683	34,870	35,019	35,254	35,399	175,225	0	
うち指定管理料	34,683	34,870	35,019	35,254	35,399	175,225	0	
うち利用料金	0	0	0	0	0	0	0	
支出	34,683	34,870	35,019	35,254	35,399	175,225	0	
うち人件費	30,162	30,349	30,498	30,733	30,878	152,620	△ 5,835	
収入一支出	0	0	0	0	0	0	0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市三岳児童センター等令和6年度収支予算内訳比較表

(単位:千円)

団体名		弘前市		社会福祉法人 弘前草右会	
		総額	内訳	総額	内訳
項目	市指定管理料	35,045		34,683	
	利用料金				
	市の指定事業収入				
	その他				
収入合計(A)		35,045		34,683	
項目	人件費	31,691		29,728	
	常勤職員給料等	18,538		20,933	
	共済費	4,922	法定福利費	4,031	
	臨時職員賃金等	1,659			
	職員手当等	6,572		4,764	
	事務費	1,254		2,029	
	消耗品費	381	事務用消耗品等	399	
	印刷製本費	78		0	
	通信運搬費	268	電話、インターネット通信費	314	
	その他	527	研修旅費、手数料、備品購入費	1,316	
	施設管理費	1,351		1,468	
	施設管理委託料	72	除雪費等	0	
	施設修繕料	400	簡易修繕料	400	
	その他	879	光熱水費、燃料費	1,068	
	市の指定事業費	600	事業活動費	994	
	その他	149	保険料、負担金等	30	
	一般管理費			434	
支出合計(B)		35,045		34,683	
収支(A)-(B)		0		0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市三岳児童センター等指定管理者候補者選定結果一覧表

評価項目	評価の視点	配点	申請者
		内訳	社会福祉法人 弘前草右会
(1)総合的事項		70	62
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営の方針に沿った提案となっているか。	70	62
(2)市民の平等な利用を確保することができること		70	56
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取り扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	70	56
(3)施設の設置目的を効果的に達成することができること		280	219
① 利用者の施設利用満足度の向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の施設利用満足度の向上を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	105	87
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	サービス向上を図るため、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	105	78
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な事業計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	70	54
(4)施設の効率的な管理運営ができること		140	108
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。	70	56
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	70	52
(5)施設の管理運営を適正かつ確実に実行能力を有していること		140	119
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかになっているか。施設管理に係る職員の位置付けが明確にされているか。施設運営に配慮した人材の配置となっているか。職員確保の方策は適切か。職員の指導育成、研修体制は十分か。	35	32
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	35	29
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記述しており、その実現性が高い内容となっているか。	35	26
④ 類似施設（当施設を含む）の管理運営実績	類似施設の管理運営実績があるか、また、どのような評価を得られているか。	35	32
評点合計		700	564
委員数(人)			7
100点満点換算点		100	80.6
集計結果(順位)			1
選定結果			決定

指定管理者候補者選定案結果等

弘前市致遠児童センター等

担当部課名	健康こども部 こども家庭課
選定方法	公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

弘前市致遠児童センター等評価表における評価の視点からの申請書概要

評価項目		評価の視点	主な審査対象資料	一般財団法人医療と育成のための研究所清明会
(1)総合的事項				
	施設の設定目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営の方針に沿った提案となっているか。	事業計画書1	<ul style="list-style-type: none"> 申請者は設立から78年にわたり、未就学児の養育・保育に全力を注ぐ中、その根幹に「人生の基盤を築く大切な時期に、未来を育む力の基礎を育む」という信条を持って取り組んでいる。 在園中においては子どもたちの最善の利益を保証してきたが、卒園後の児童の最善の利益を考えたときに、児童センターに課せられる責務は多大であると感じ、ニーズが多角化する中、放課後の健全育成は大きなテーマとなっており、法人理念である“愛と奉仕”の観点から、児童センターの必要性を深く掘り下げ、応えていくことを方針としている。 施設の目標として、地域に開かれた児童センター。児童が主役になれる居場所づくり。リスクマネジメント・安全管理を念頭に安心して過ごせる管理運営。個々の特性に応じた対応を念頭に、集団を育成する。伝承されるべき文化の継承。を掲げており、児童厚生施設の設定目的に合致している。 こども家庭庁が発出することも未来戦略方針を踏まえた子どもを主体とした新しい視点での管理運営への意欲がある。
(2) 市民の平等な利用を確保することができること				
	平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取り扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書2 3(1), 7	<ul style="list-style-type: none"> 公平・公正・平等を基本原則として、利用者の平等な利用を図るとしている。 町内回覧板を活用してのセンターだよりの配布、法人ホームページをツールとした情報提供により、広くセンターの活動内容を周知する。 子育て支援事業や老人クラブ等の活動へも交流の場として、提供する。 意見ボックスの設置やアンケート調査により利用者ニーズの把握に努め、広く意見に耳を傾け、考察と改善を実施していくとしている。 年末の休館日としている12月30日、31日については、ニーズがあれば開館する可能性があるとしている。
(3) 施設の設定目的を効果的に達成することができること				
	① 利用者の施設利用満足度の向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の施設利用満足度の向上を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書 3(2), (3), (5), 7	<ul style="list-style-type: none"> 直接的な対話ができるような利用者との関係性の構築を図り、できることとできないことを明確化し、納得の上での利用とする。 利用者が気軽に利用できる環境を設定する。地域・保護者・地域の方々にとって安心・安全な居心地のよい居場所づくりを心掛ける。具体的な手法として、参加料や登録料を無料とする。 法人ホームページで活動の様子やセンター通信を閲覧できるようにし、広く情報発信する。中高生がリーダーシップをとって異世代交流ができる機会を作る。 親子が集う居場所として施設開放を行い、子育て支援を行う。 小学校との連携を密にし、情報交換を行い、児童に寄り添った関わり方を心掛ける。 年に2回運営委員会を開催し、関係者の意見を伺い事業運営に反映する。 年に一度利用者アンケートを実施し、意見や要望を徴収し、誠意をもって対応するとしている。 市が指定する事業の実施計画が明確であり、児童の健全育成及び利用満足度の向上に寄与するものとなっている。
	② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	サービス向上を図るため、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書 3(3), (4), (6), 7	<ul style="list-style-type: none"> 保護者や地域の利用者との良好な関係の構築こそが、サービス向上に繋がるものと捉え、「子ども真ん中」を心掛け、保護者等との対話を重んじ日常的な交流やコミュニケーションを大切にすることで、信頼関係を構築するとしている。 利用児童から利用アンケートを取り、児童の声を大切に、誠意をもって応えることとしている。 心身ともに健康の増進を図り、情操を豊かにする活動を具体的に企画している。また、自主事業としてお山参詣や鳥井野獅子踊りへの参加を企画し、地域貢献の一環としての活動を盛り込んでいる。
	③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な事業計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	事業計画書3(4), 8	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な考えとして、法令等に基づいた健全な児童センターの運営を心掛ける。 安心と安全に立脚した維持管理を行う。具体的には、安全点検チェックリスト表を作成し、室内外の遊具の検査を実施する。 安全衛生推進者の有資格者が安全衛生面の管理を行う。 利用者にも施設を大切に使用する意識レベルが向上するような指導を行うとしている。 利用者へのサービスを第一義としながらも、光熱水費の使用や管理経費については、常に節約を心掛け、職員にも徹底し経費削減に取り組むとしている。 毎月の消防訓練及び年2回の総合訓練、不審者侵入想定訓練を年3回計画している。 非常災害対策計画や防犯マニュアルを策定しており、利用者や職員、地域住民の安全確保に配慮している。
(4) 施設の効率的な管理運営ができること				
	① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。	事業計画書9 収支予算書	<ul style="list-style-type: none"> 人員は市の配置基準のほか、利用児童数が多い岩木児童センターへ職員1名を加配するものとなっている。 人件費は昇給を見込んでおり、人件費の増加への対応として、法人間の職員異動などでの調整を予定している。 活動にリサイクル品を活用し諸経費の削減を図る提案としている。
	② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	事業計画書9 収支予算書	<ul style="list-style-type: none"> 収支計画は、市の公募基準額どおりの申請内容となっている。 保育園経営のノウハウを活かした事業計画を立案しており、収支予算と事業計画の整合性が図られている。
(5) 施設の管理運営を適正かつ確実に行う能力を有していること				
	① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかになっているか。施設管理に係る職員の位置付けが明確にされているか。施設運営に配慮した人材の配置となっているか。職員確保の方策は適切か。職員の指導育成、研修体制は十分か。	事業計画書4, 5	<ul style="list-style-type: none"> 団体の組織体制は確立されており、安全管理マニュアルにおいて職員の指揮命令系統や責任の所在が規定されている。 各指定管理施設に統括者として館長を配置し、保育士資格を有する児童厚生員を致遠児童センターへ3名、西部児童センターへ2名、岩木児童センターへ3名配置し、体力増進指導にあたる職員を各児童センターへ1名配置する計画となっている。 館長には、児童理解と保護者支援に精通した人材の登用を予定している。児童厚生員及び体力増進指導員には有資格者の配置を予定している。 職員確保の方策として、法人が運営する保育園や姉妹園に勤務する職員からの希望を募り、児童育成のやる気のある職員へ活躍の場として異動を行い配置する。また現在の指定管理者である法人職員について、申請者への希望があれば待遇を下回ることなく雇用する予定がある。 新卒採用試験の早急な実施で対応する。職員の指導育成について、園内研修の充実を図り、法人の理念・方針・各種規定の理解を深め、職務を遂行できるようにする。 専門的な技能や知識の習得のため外部研修に参加できる環境を整える。 3センター合同事例検討会を毎月開催し支援の視点や関わり方について学びを深め合う組織づくりを行う。としている。
	② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	定款等、経営状況を示す書類等	<ul style="list-style-type: none"> 定款・就業規則が定められおり、安定した経営がなされている。 申請者は医療機関及び保育所型認定こども園、児童発達支援事業所を運営しており、収支基盤は安定している。 令和3年度及び4年度法人市民税納付済である。
	③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記述しており、その実現性の高い内容となっているか。	事業計画書6	<ul style="list-style-type: none"> 申請者は、安全管理マニュアル第9章に情報漏洩防止と対応についてを規定しており、個人情報の保護という言葉だけが一人歩きすることがなく、職員倫理の醸成を図ることができる実現性の高い内容を周知している。
	④ 類似施設（当施設を含む）の管理運営実績	類似施設の管理運営実績があるか、また、どのような評価を得られているか。	現在の指定管理等の実績を説明する書類 類似施設管理実績調査書	<ul style="list-style-type: none"> 保育所型認定こども園にて病後児保育室及び子育て支援センターを市より受託し、運営している。 その業務内容に忠実に運営しており、特別保育事業や子育て支援に関する講座や行事、相談受付の実施により一定数の利用者があり、地域子育て支援拠点としての評価が得られている。

弘前市致遠児童センター等収支予算比較表

(千円)

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	備考
収入							
うち指定管理料	51,267	51,267	51,267	51,267	51,267	256,335	
うち利用料金	0	0	0	0	0	0	指定管理料基準額
支出							
うち人件費	51,267	51,267	51,267	51,267	51,267	256,335	(収入と同額)
収入一支出	46,436	46,436	46,436	46,436	46,436	232,180	(同上)
収入一支出	0	0	0	0	0	0	

(千円)

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	弘前市との差額	備考
収入								
うち指定管理料	49,867	50,567	51,267	51,967	52,667	256,335	0	
うち利用料金	0	0	0	0	0	0	0	
支出								
うち人件費	49,867	50,567	51,267	51,967	52,667	256,335	0	
収入一支出	45,186	45,885	46,587	47,291	47,992	232,941	761	
収入一支出	0	0	0	0	0	0	0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市致遠児童センター等令和6年度収支予算内訳比較表

(単位:千円)

団体名		弘前市		一般財団法人 医療と育成のための研究所 清明会	
		総額	内訳	総額	内訳
項 目	市指定管理料	51,267		49,867	
	利用料金				
	市の指定事業収入				
	その他				
収入合計(A)		51,267		49,867	
項 目	人件費	46,436		45,186	
	常勤職員給料等	27,806		27,852	
	共済費	7,227	法定福利費	5,674	
	臨時職員賃金等	1,659		11,660	
	職員手当等	9,744		0	
	事務費	1,978		1,475	
	消耗品費	622	事務用消耗品等	330	
	印刷製本費	0		150	
	通信運搬費	486	電話、インターネット通信費	210	
	その他	870	研修旅費、手数料、備品購入費	785	
	施設管理費	1,588		2,246	
	施設管理委託料	0	除雪費等	540	
	施設修繕料	600	簡易修繕料	600	
	その他	988	光熱水費、燃料費	1,106	
	市の指定事業費	900	事業活動費	660	
	その他	365	保険料、負担金等	300	
支出合計(B)		51,267		49,867	
収 支 (A)-(B)		0		0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市致遠児童センター等指定管理者候補者選定結果一覧表

評価項目	評価の視点	配点	申請者
		内訳	一般財団法人 医療と育成のための研究所 清明会
(1)総合的事項		70	56
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営の方針に沿った提案となっているか。	70	56
(2)市民の平等な利用を確保することができること		70	56
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取り扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	70	56
(3)施設の設置目的を効果的に達成することができること		280	219
① 利用者の施設利用満足度の向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の施設利用満足度の向上を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	105	78
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	サービス向上を図るため、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	105	87
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な事業計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	70	54
(4)施設の効率的な管理運営ができること		140	108
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。	70	54
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	70	54
(5)施設の管理運営を適正かつ確実に実行能力を有していること		140	110
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかになっているか。施設管理に係る職員の位置付けが明確にされているか。施設運営に配慮した人材の配置となっているか。職員確保の方策は適切か。職員の指導育成、研修体制は十分か。	35	30
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	35	29
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記述しており、その実現性が高い内容となっているか。	35	24
④ 類似施設（当施設を含む）の管理運営実績	類似施設の管理運営実績があるか、また、どのような評価を得られているか。	35	27
評点合計		700	549
委員数(人)			7
100点満点換算点		100	78.4
集計結果(順位)			1
選定結果			決定

指定管理者候補者選定案結果等

弘前市堀越児童館等

担当部課名	健康こども部 こども家庭課
選定方法	公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

弘前市堀越児童館等評価表における評価の視点からの申請書概要

評価項目	評価の視点	主な審査対象資料	社会福祉法人弘前草右会
(1)総合的事項			
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営の方針に沿った提案となっているか。	事業計画書1	・申請者が市と社会福祉協議会が中心となって設立されたという経緯と長い年月に及ぶ管理実績による、利用者や地域とともに構築してきた実績に裏付けられた豊富な人材を活かした運営を目指している。 ・市の経営計画等の理念を踏まえ、児童厚生施設としての役割を担い、利用者の安心・安全、子育てのサポートを重視した運営を目指したものである。
(2)市民の平等な利用を確保することができること			
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取り扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書2 3(1), 7	・市の示す方針に沿った管理運営を基本として行う。 ・関係法令の遵守を徹底し、それぞれの施設での「施設・学校・地域との連携」を尊重しながらも法人本部が統括・調整することで、バランスの取れた管理を行い、施設間で同様のサービスが提供できる体制を取っている。 ・多様化するニーズに対応しながら、特別な支援が必要な児童へ配慮した人員配置を行うなど、児童の最良の福祉を図るという内容となっている。 ・地域の回覧板や掲示板を活用し、子育てサポートや子育てをしている保護者の交流の場としての施設利用を広く周知している。
(3)施設の設置目的を効果的に達成することができること			
① 利用者の施設利用満足度の向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の施設利用満足度の向上を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書 3(2), (3), (5), 7	・利用者が施設を利用してよかったという満足感が得られるためには、「接遇」が一番の柱と捉え、「親切・丁寧」をモットーに、細やかな気配りで保護者等との円滑な関係を構築することを、職員へ周知・徹底している。具体的な手法として、日頃から利用者の声に耳を傾け、アンケート等で寄せられた意見等を基に、よりよい環境づくりにつなげるとし、現在数施設で試験的に導入しているメールサービスは施設の様々な報告を行ったり、緊急メールの配信を行えるなど、保護者からも好評を得ているので、他の施設においても段階的に導入する計画となっている。
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	サービス向上を図るため、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書 3(3), (4), 7	・母親クラブやこども会等、地域組織活動の育成に取り組む。 ・施設を親子の交流の場として活用する。子育てに関する悩みや相談への対応、不登校児や保健室登校の児童・生徒への対応により、地域の事業に応じた場の提供を提案している。 ・アンケートの実施や、意見箱の設置により利用者ニーズの把握に努め、苦情に対しては、「福祉サービス苦情・要望等解決第三者委員設置要綱」を制定し、利用者へ周知を図ったうえで、問題解決に向け、懇切・丁寧に対応している。
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な事業計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	事業計画書3(4)	・施設、敷地の良好な環境保持のため日常の維持管理を徹底する。 ・建物、工作物、遊具等は日常の目視点検により、軽微なものについては、速やかに修理を行い、規模が大きいと判断される要補修箇所については、市と協議し対応する。 ・職員の退勤・出勤時には、火気使用箇所の消火の確認、開口部の戸締り、施設内外の異状の確認の徹底を図る。
(4)施設の効率的な管理運営ができること			
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。	事業計画書9 収支予算書	・人員配置は市の基準どおりであり、児童厚生員は有資格者を配置する内容となっている。 ・経理や代替職員を担当する本部事務局を施設から独立して設置しており、その経費を「一般管理費」として計上して対応している。
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	事業計画書9 収支予算書	・これまでの実績に基づき、収支は明確に積算されており、事業計画との整合性が図られている。 ・人件費は、1年毎にベースアップを見込んでおり、実現性が高いものとなっている。
(5)施設の管理運営を適正かつ確実に行う能力を有していること			
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかになっているか。施設管理に係る職員の位置付けが明確にされているか。施設運営に配慮した人材の配置となっているか。職員確保の方策は適切か。職員の指導育成、研修体制は十分か。	事業計画書4, 5	・申請者は、保育園及び指定管理施設等21施設の運営を行っており、そのため、経理や人事を行うための「本部事務局」を施設とは別個に設置している。 ・組織や職員は明確に位置づけられている。 ・各施設の職員配置は市の基準どおりとなっており、有資格者を配置するものとなっている。 ・職員が公休等の際は、本部付けの代替職員を配置して業務にあたる。職員確保の方策について、申請者は、市内の児童厚生施設、障がい児・者施設、老人福祉センター等の指定管理業務を受託しており、適材適所の人材配置が可能となっている。 ・県の「あおり働き方改革推進企業」として認定を受け、すべての労働者が働きやすい環境づくりを推進しており、定年後の再雇用制度を設け、これまで培った経験や教訓を活かせる体制づくりがなされている。
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	定款等、経営状況を示す書類等	・定款・就業規則が定められており、安定した経営がなされている。 ・申請者は保育事業や相談事業所を運営し、法人本部が効率的な予算管理を行っていることから、収支基盤は安定している。 ・申請者は納税義務がない団体である。
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記述しており、その実現性が高い内容となっているか。	事業計画書6	・申請者は法人独自に「個人情報保護規程」を定め、「個人情報保護に関する方針」及び「個人情報取扱業務概要説明書」を施設に掲示し、個人情報の取扱いや苦情等の対応について周知している。 ・職員には法人内の会議・研修等で周知・徹底を図っており、一層の徹底に努めている。
④ 類似施設（当施設を含む）の管理運営実績	類似施設の管理運営実績があるか、また、どのような評価を得られているか。	現在の指定管理等の実績を説明する書類 類似施設管理実績調査書	・保育園を運営している。 ・現在9つの児童館・児童センターの指定管理を行っており、利用者アンケートにおいて、概ね良好な評価が得られている。

弘前市堀越児童館等収支予算比較表

(千円)

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	備考
収入	51,122	51,122	51,122	51,122	51,122	255,610	
うち指定管理料	51,122	51,122	51,122	51,122	51,122	255,610	指定管理料基準額
うち利用料金	0	0	0	0	0	0	
支出	51,122	51,122	51,122	51,122	51,122	255,610	(収入と同額)
うち人件費	46,406	46,406	46,406	46,406	46,406	232,030	(同上)
収入一支出	0	0	0	0	0	0	

(千円)

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	弘前市との差額	備考
収入	50,554	50,932	51,131	51,415	51,578	255,610	0	
うち指定管理料	50,554	50,932	51,131	51,415	51,578	255,610	0	
うち利用料金	0	0	0	0	0	0	0	
支出	50,554	50,932	51,131	51,415	51,578	255,610	0	
うち人件費	44,082	44,460	44,659	44,943	45,106	223,250	△ 8,780	
収入一支出	0	0	0	0	0	0	0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市堀越児童館等令和6年度収支予算内訳比較表

(単位:千円)

団体名		弘前市		社会福祉法人 弘前草右会	
		総額	内訳	総額	内訳
項目	市指定管理料	51,122		50,554	
	利用料金				
	市の指定事業収入				
	その他				
収入合計(A)		51,122		50,554	
項目	人件費	46,406		40,303	
	常勤職員給料等	27,821		25,421	
	共済費	7,222	法定福利費	5,025	
	臨時職員賃金等	2,075		3,639	
	職員手当等	9,288		6,218	
	事務費	1,640		2,839	
	消耗品費	611	事務用消耗品等	599	
	印刷製本費	67			
	通信運搬費	423	電話、インターネット通信費	460	
	その他	539	研修旅費、手数料、備品購入費	1,780	
	施設管理費	2,330		2,335	
	施設管理委託料	321	除雪費等	480	
	施設修繕料	800	簡易修繕料	400	
	その他	1,209	光熱水費、燃料費	1,455	
	市の指定事業費	600	事業活動費	1,268	
	その他	146	保険料、負担金等	30	
	一般管理費			3,779	
支出合計(B)		51,122		50,554	
収支(A)-(B)		0		0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市堀越児童館等指定管理者候補者選定結果一覧表

評価項目	評価の視点	配点	申請者
		内訳	社会福祉法人 弘前草右会
(1)総合的事項		70	60
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営の方針に沿った提案となっているか。	70	60
(2)市民の平等な利用を確保することができること		70	56
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取り扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	70	56
(3)施設の設置目的を効果的に達成することができること		280	214
① 利用者の施設利用満足度の向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の施設利用満足度の向上を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	105	84
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	サービス向上を図るため、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	105	78
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な事業計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	70	52
(4)施設の効率的な管理運営ができること		140	112
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。	70	58
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	70	54
(5)施設の管理運営を適正かつ確実に行う能力を有していること		140	119
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかになっているか。施設管理に係る職員の位置付けが明確にされているか。施設運営に配慮した人材の配置となっているか。職員確保の方策は適切か。職員の指導育成、研修体制は十分か。	35	31
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	35	29
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記述しており、その実現性が高い内容となっているか。	35	27
④ 類似施設（当施設を含む）の管理運営実績	類似施設の管理運営実績があるか、また、どのような評価を得られているか。	35	32
評点合計		700	561
委員数(人)			7
100点満点換算点		100	80.1
集計結果(順位)			1
選定結果			決定

指定管理者候補者選定案結果等

弘前市三省児童館等

担当部課名	健康こども部 こども家庭課
選定方法	公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

弘前市三省児童館等評価表における評価の視点からの申請書概要

評価項目		評価の視点	主な審査対象資料	社会福祉法人船幸会
(1)総合的事項				
	施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営の方針に沿った提案となっているか。	事業計画書1	<ul style="list-style-type: none"> 地域の誰もが気軽に利用でき、楽しく魅力ある児童館を目指し、児童へ豊かな遊びの提供を行いたいとしている。 四季折々の行事を通して地域の方々との交流や子どもから大人までのふれあいの場を設けるとしている。また子育て家庭の支援に努め、留守家庭児童を対象とした学童保育事業の充実を図るとしている。 地域との連携を密にした地域社会にふさわしい交流の場、地域連帯意識を作る場として社会参加活動の育成・推進・ボランティアの育成等、地域におけるセンター的な機能を果たすとしている。
(2) 市民の平等な利用を確保することができること				
	平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取り扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書2 3(1), 7	<ul style="list-style-type: none"> 小中学校、町会役員、母親クラブ等の関係者で運営委員会を構成し、地域と連携を図る。活動内容は分かりやすくパンフレットにし、公民館や地域の店舗等の地域住民の手の届きやすい場所に設置してもらい、町内回覧や掲示板にて広く活動の様子等の周知を図る。 すべての児童の受け入れを基本とし、配慮の要する児童や障がいのある児童に対しても、関係機関等と連携を図りながら、専門的知識を活かして対応する。 提案箱（意見箱）の設置や来館者との日常的な会話から要望や問題を把握し、アンケートの実施により利用者ニーズの把握に努める。
(3) 施設の設置目的を効果的に達成することができること				
	① 利用者の施設利用満足度の向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の施設利用満足度の向上を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書 3(2), (3), (5), 7	<ul style="list-style-type: none"> 児童福祉施設として児童や保護者等に常に一目置かれるような魅力的かつ教育的な施設目指し、利用者の増加を図る。 地域の特色を大切にし、研修等で得た技術等を取り入れ活動・事業内容をお知らせするしおりや定期的な手紙を発行し、それらを小中学校や公共機関等、回覧板に載せてアピールする。
	② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	サービス向上を図るため、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書 3(3), (4), 7, 8	<ul style="list-style-type: none"> 職員会議や運営委員会等で利用者とその家族が満足のいく活動内容について検討する。 アンケート等を実施し、取り入れてほしい活動内容の把握に努める。利用者ニーズ把握のため提案箱（意見箱）を設置する。 苦情対応窓口を設け、要望や苦情の受付を行い、解決策を考案する。 安全対策には各種マニュアル等を整備して、緊急時の対応を行っている。
	③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な事業計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	事業計画書3(4)	<ul style="list-style-type: none"> 施設の維持管理のため「館内安全点検チェックシート」を作成して、毎日危険箇所がないか点検する。 利用者が安心して気持ちよく利用できるよう建物・設備・備品等の保守管理に努め、不具合の早期発見により、経費の節約を心掛けている。
(4) 施設の効率的な管理運営ができること				
	① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。	事業計画書9 収支予算書	<ul style="list-style-type: none"> 人員配置は、市の最低基準を超え、三省・船沢児童館で児童厚生員（パート）を1名ずつ加配している。 児童厚生員にパート職員を採用することにより、経費の抑制を図った内容となっている。
	② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	事業計画書9 収支予算書	<ul style="list-style-type: none"> 収支計画は、市の公募基準額どおりの申請内容となっている。 経費の内訳は、これまでの指定管理実績に基づき明確に積算されている。
(5) 施設の管理運営を適正かつ確実に行う能力を有していること				
	① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかになっているか。施設管理に係る職員の位置付けが明確にされているか。施設運営に配慮した人材の配置となっているか。職員確保の方策は適切か。職員の指導育成、研修体制は十分か。	事業計画書4, 5	<ul style="list-style-type: none"> 専任の館長及び主任児童厚生員を配置し、パート職員を配置することで、各施設の利用状況に応じて対応することができる体制としている。 施設運営に適した有資格の人材を配置する内容となっている。 職員確保について、欠勤時や緊急時の際は、余剰人員が確保されるよう、申請者が運営する保育園職員を配置できるようにしている。 より質の高い指導の実施のため、業務が円滑に遂行できるような研修計画を立てるほか、研修後には報告会を行い、実際に現場で研修の成果が活かされているかを講義等で話し合っている。 何かテーマを見つけ、内部研修を実施し、技術向上に努めている。
	② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	定款等、経営状況を示す書類等	<ul style="list-style-type: none"> 定款・就業規則が定められており、安定した経営がなされている。 申請者は保育事業を実施しており、収支基盤は安定している。 申請者は納税義務がない団体である。
	③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記述しており、その実現性が高い内容となっているか。	事業計画書6	<ul style="list-style-type: none"> 法人独自に個人情報保護規程を作成しており、情報漏洩等の防止に向けた内部規定に基づきセキュリティ対策を行っている。 職員に対しては、研修や会議等で個人情報の保護について習得してもらい、利用者のプライバシーに関する事項が第三者に漏れることのないよう、退職した際も継続して守秘義務があることを周知徹底する。 個人調書等の書類やデータは、館長管理のもと誰でも容易に閲覧できるような保管はしない。
	④ 類似施設（当施設を含む）の管理運営実績	類似施設の管理運営実績があるか、また、どのような評価を得られているか。	現在の指定管理等の実績を説明する書類 類似施設管理実績調書	<ul style="list-style-type: none"> 幼保連携型認定こども園を運営している。 現管理施設の利用者アンケートにおいては、概ね良好な利用満足度の評価が得られている。 施設面（外構）への評価でふつうの評価が多いため、若干低いものとなっている。

弘前市三省児童館等収支予算比較表

(千円)

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	備考
収入	24,054	24,054	24,054	24,054	24,054	120,270	
うち指定管理料	24,054	24,054	24,054	24,054	24,054	120,270	指定管理料基準額
うち利用料金	0	0	0	0	0	0	
支出	24,054	24,054	24,054	24,054	24,054	120,270	(収入と同額)
うち人件費	21,860	21,860	21,860	21,860	21,860	109,300	(同上)
収入一支出	0	0	0	0	0	0	

(千円)

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	弘前市との差額	備考
収入	24,754	24,754	24,754	24,754	24,754	123,770	3,500	
うち指定管理料	24,054	24,054	24,054	24,054	24,054	120,270	0	
うち市指定事業収入	700	700	700	700	700	3,500	3,500	児童館延長利用事業委託料収入
支出	24,754	24,754	24,754	24,754	24,754	123,770	3,500	
うち人件費	22,926	22,926	22,926	22,926	22,926	114,630	5,330	
収入一支出	0	0	0	0	0	0	0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市三省児童館等令和6年度収支予算内訳比較表

(単位:千円)

団体名		弘前市		社会福祉法人 船幸会		
		総額	内訳	総額	内訳	
項 目	市指定管理料	24,054		24,054		
	利用料金					
	市の指定事業収入			700	児童館延長利用事業費委託料	
	その他					
収入合計(A)		24,054		24,754		
項 目	人件費	21,860		22,926		
	常勤職員給料等	13,910		18,110		
	共済費	3,420	法定福利費	2,260		
	臨時職員賃金等	0		2,556		
	職員手当等	4,530		0		
	事務費	769		650		
	消耗品費	186	事務用消耗品等	200		
	印刷製本費	59		80		
	通信運搬費	280	電話、インターネット通信費	100		
	その他	244	研修旅費、手数料、備品購入費	270		
	施設管理費	1,062		958		
	施設管理委託料	168	除雪費等	0		
	施設修繕料	400	簡易修繕料	400		
	その他	494	光熱水費、燃料費	558		
	市の指定事業費	300	事業活動費	60		
	その他	63	保険料、負担金等	160		
	支出合計(B)		24,054		24,754	
	収 支 (A)-(B)		0		0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市三省児童館等指定管理者候補者選定結果一覧表

評価項目	評価の視点	配点	申請者
		内訳	社会福祉法人 船幸会
(1)総合的事項		70	60
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営の方針に沿った提案となっているか。	70	60
(2)市民の平等な利用を確保することができること		70	48
平等な利用を図るための具体的な手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取り扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	70	48
(3)施設の設置目的を効果的に達成することができること		280	197
① 利用者の施設利用満足度の向上を図るための具体的な手法及び期待される効果	利用者の施設利用満足度の向上を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	105	72
② サービスの向上を図るための具体的な手法及び期待される効果	サービス向上を図るため、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	105	69
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び表現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な事業計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	70	56
(4)施設の効率的な管理運営ができること		140	104
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。	70	52
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	70	52
(5)施設の管理運営を適正かつ確実に行う能力を有していること		140	113
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかになっているか。施設管理に係る職員の位置付けが明確にされているか。施設運営に配慮した人材の配置となっているか。職員確保の方策は適切か。職員の指導育成、研修体制は十分か。	35	28
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	35	28
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記述しており、その実現性が高い内容となっているか。	35	27
④ 類似施設（当施設を含む）の管理運営実績	類似施設の管理運営実績があるか、また、どのような評価を得られているか。	35	30
評点合計		700	522
委員数(人)			7
100点満点換算点		100	74.6
集計結果(順位)			1
選定結果			決定

指定管理者候補者選定案結果等

弘前市自得児童館等

担当部課名	健康こども部 こども家庭課
選定方法	公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

弘前市自得児童館等評価表における評価の視点からの申請書概要

評価項目	評価の視点	主な審査対象資料	社会福祉法人富輝会
(1)総合的事項			
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営の方針に沿った提案となっているか。	事業計画書1	<ul style="list-style-type: none"> ・法人が運営する保育園の入園児は、自得児童館・新和児童館を利用しており、一貫した成長を見守ることができるため地域で安心して健やかな成長ができる環境を与えたい。 ・平成18年度以降築き上げてきた、施設及び地域、学校間との繋がりを続けていくことへの責任感を持っている。 ・管理運営の理念として、健全な遊びを与える、健康の増進を図る、情操を豊かにする、児童の地域での育成を図ることをあげており、地域や学校との連携を取った活動の充実を目標としている。
(2) 市民の平等な利用を確保することができること			
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取り扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書2 3(1), 7	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や児童福祉関係者、民生児童委員等で運営委員会を構成し、年2回の会議において行事等の計画について意見を伺い、運営に反映させる。 ・施設の利用について、小学校の入学説明会時には概要の紹介を行う。地域への回覧や掲示板等による広報活動に努める。
(3) 施設の設置目的を効果的に達成することができること			
① 利用者の施設利用満足度の向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の施設利用満足度の向上を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書 3(2), (3), (5), 7	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回の利用者アンケートの実施により、利用者のニーズを把握するとともに、施設利用満足度も調査し、職員間で内容を把握したうえで、日々の施設運営に反映させる。 ・緊急性の高い内容には即時に対応する。 ・意見箱を設置し、利用者の要望等を職員間で共有するとともに、利用者との日々の会話のにより信頼関係を築き、安心して利用できるよう努める。
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	サービス向上を図るため、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書 3(3), (4), 7	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの状況を無視した親の意向だけで判断せず、市及び運営委員や、母親クラブ等の会議等で利用についての意見交換を行い、利用調査をした結果を職員がしっかりと受け止め、次年度の事業計画等に反映させる。 ・意見や苦情を出しやすいシステムの構築（運営委員会、父母会、意見箱の設置、利用者アンケート）、苦情等取扱規程の策定。 ・業務継続計画の策定により、安心・安全な利用を促進できている。
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な事業計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	事業計画書3(4)	<ul style="list-style-type: none"> ・施設が公の施設であることを念頭に、市行政と密に連絡を取り、子どもたちの安全を第一に考え、小破修繕は速やかに対応している。 ・利用者の安全確保を念頭において、日々の業務にあたることとしている。
(4) 施設の効率的な管理運営ができること			
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。	事業計画書9 収支予算書	<ul style="list-style-type: none"> ・市の公募基準額以下の申請額となっている。児童厚生員を各館に1名加配し、館長は2館を兼務する配置としている。 ・人件費について、勤務年数に応じた昇給が図られている。 ・事業費は今までの指定管理実績に基づき、各館ごとに積算されており、具体的な内容となっている。
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	事業計画書9 収支予算書	<ul style="list-style-type: none"> ・収支は各館ごとに人件費、事務費、施設管理費、事業費など具体的な積算となっており、事業計画とも整合性が取れた内容である。 ・今までの指定管理実績に基づいた収支計画であり、実現性が高いものとなっている。
(5) 施設の管理運営を適正かつ確実にを行う能力を有していること			
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかになっているか。施設管理に係る職員の位置付けが明確にされているか。施設運営に配慮した人材の配置となっているか。職員確保の方策は適切か。職員の指導育成、研修体制は十分か。	事業計画書4, 5	<ul style="list-style-type: none"> ・組織、各職員の位置付けは、職務分担表により明確にされている。 ・館長は2館を兼務するが、各館に児童厚生員を3名配置する計画であり、全て有資格者となっている。 ・人材の確保は、児童館同士での異動はもちろん、法人運営の保育園とも連携が取れるような人材の配置を行う。そのためにも諸研修会への参加を促し、職員の資質向上を図り、内部研修会を定期的実施して、切磋琢磨し合える体制を取る。 ・長期的視点から意欲のある無資格者に対し、専門資格である児童厚生員2級資格取得を促進する計画となっている。 ・研修は、外部研修への参加のほか、職員会議やOJTでのリーダーとなって意見発表できるようなものを企画する。 ・施設へ案内がきたものは、全職員に周知するとともに、職員自身が見つけ、参加を希望する研修会へ参加できるような体制を整える。 ・専門性の高い施設管理業務は、外部委託とし、毎月の定期報告の確実な実施や電話、メール等での連絡体制を取っている。
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	定款等、経営状況を示す書類等	<ul style="list-style-type: none"> ・定款・就業規則が定められており、安定した経営がなされている。 ・申請者は保育事業を実施しており、収支基盤は安定している。 ・申請者は納税義務がない団体である。
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記述しており、その実現性が高い内容となっているか。	事業計画書6	<ul style="list-style-type: none"> ・名簿や緊急連絡先、成育状況等の個人情報について、「個人の人格尊重の理念のもとに取り扱われるものと認識し適正な取り扱いを行う、職員へ守秘義務の教育をするとともに、管理方法について周知徹底する。 ・アクセスの制限、複製・持ち出しの禁止、第三者の閲覧防止のため、個人情報の管理は鍵付書庫に保管する」の体制を取る。 ・個人情報管理体制を理解させ、その重大さを感じ、情報管理に当たるよう職員会議等で周知徹底を図る。 ・鍵付書庫の利用、パソコンへはアクセス番号を使用し、利用制限を行うとしている。
④ 類似施設（当施設を含む）の管理運営実績	類似施設の管理運営実績があるか、また、どのような評価を得られているか。	現在の指定管理等の実績を説明する書類 類似施設管理実績調査書	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園を運営している。 ・現管理施設の利用者アンケートにおいては、運営及び管理ともに高い利用満足度の評価が得られている。

弘前市自得児童館等収支予算比較表

(千円)

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	備考
収入							
うち指定管理料	25,712	25,712	25,712	25,712	25,712	128,560	
うち利用料金	0	0	0	0	0	0	指定管理料基準額
支出							
うち人件費	21,860	21,860	21,860	21,860	21,860	109,300	(収入と同額)
収入一支出	0	0	0	0	0	0	

(千円)

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	弘前市との差額	備考
収入								
うち指定管理料	25,345	25,345	25,345	26,113	26,113	128,261	△ 299	
うち雑収入	1	1	1	1	1	5	△ 303	
支出								
うち人件費	21,988	21,988	21,988	22,756	22,756	111,476	2,176	
収入一支出	0	0	0	0	0	0	0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市自得児童館等令和6年度収支予算内訳比較表

(単位:千円)

団体名		弘前市		社会福祉法人 富輝会	
		総額	内訳	総額	内訳
項目	市指定管理料	25,712		25,344	
	利用料金				
	市の指定事業収入				
	その他			1	利息収入
収入合計(A)		25,712		25,345	
項目	人件費	21,860		21,988	
	常勤職員給料等	13,910		15,576	
	共済費	3,420	法定福利費	2,826	
	臨時職員賃金等	0		0	
	職員手当等	4,530		3,586	
	事務費	906		610	
	消耗品費	500	事務用消耗品等	100	
	印刷製本費	0		0	
	通信運搬費	136	電話、インターネット通信費	165	
	その他	270	研修旅費、手数料、備品購入費	345	
	施設管理費	1,625		1,507	
	施設管理委託料	806	除雪費等	272	
	施設修繕料	400	簡易修繕料	400	
	その他	419	光熱水費、燃料費	835	
	市の指定事業費	300	事業活動費	1,130	
その他	1,021	保険料、負担金等	110		
支出合計(B)		25,712		25,345	
収支(A)-(B)		0		0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市自得児童館等指定管理者候補者選定結果一覧表

評価項目	評価の視点	配点	申請者
		内訳	社会福祉法人 富輝会
(1)総合的事項		70	56
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営の方針に沿った提案となっているか。	70	56
(2)市民の平等な利用を確保することができること		70	48
平等な利用を図るための具体的な手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取り扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	70	48
(3)施設の設置目的を効果的に達成することができること		280	194
① 利用者の施設利用満足度の向上を図るための具体的な手法及び期待される効果	利用者の施設利用満足度の向上を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	105	72
② サービスの向上を図るための具体的な手法及び期待される効果	サービス向上を図るため、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	105	72
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び表現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な事業計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	70	50
(4)施設の効率的な管理運営ができること		140	110
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。	70	56
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	70	54
(5)施設の管理運営を適正かつ確実に行う能力を有していること		140	112
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかになっているか。施設管理に係る職員の位置付けが明確にされているか。施設運営に配慮した人材の配置となっているか。職員確保の方策は適切か。職員の指導育成、研修体制は十分か。	35	29
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	35	27
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記述しており、その実現性が高い内容となっているか。	35	26
④ 類似施設（当施設を含む）の管理運営実績	類似施設の管理運営実績があるか、また、どのような評価を得られているか。	35	30
評点合計		700	520
委員数(人)			7
100点満点換算点		100	74.3
集計結果(順位)			1
選定結果			決定

指定管理者候補者選定案結果等

弘前市運動公園

担当部課名	健康こども部 スポーツ振興課
選定方法	公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

弘前市運動公園評価表における評価の視点からの申請書概要

評価項目	評価の視点	主な審査対象資料	公益財団法人弘前市スポーツ協会
(1)青森県民及び弘前市民の平等な利用を確保することができること。			
① 施設の設置目的並びに県及び市が示した管理の方針との適合性	設置目的を理解し、県及び市が示した管理運営方針に沿った提案となっているか。	事業計画書1	・弘前市運動公園（克雪トレーニングセンター）と青森県武道館は、相互に協力し合いながら、より綿密に連携することで、総合スポーツ公園としての機能をさらに効果的・効率的に運用できるものと考えている。 ・「安全で安心で快適に」「平等利用の確保」「サービス提供と利用促進」「地域連携・活性化を図る」「施設としての役割を果たす」「効果・効率的」「社会的意義を備えた法人運営」の7つを方針として運営を行う。
② 平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書2,3(1),7	・利用者には、「弘前市体育施設管理運営要領」による、次年度利用調整→期間以前使用申込み→抽選申込み→通常予約における予約のシステムを理解し、明確・丁寧に説明するとともに、ホームページにより広く周知を図る。 ・多くの人に等しく利用していただくために、弘前市公共予約システムを適正に運用し、利用許可等を行い、平等な利用環境を維持する。
(2)施設の設置目的を効果的に達成することができること。			
① 利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	施設の利用率や利用者の増加を図るための具体的手法が記載され、効果が十分期待でき、実現性の高い内容となっているか。	事業計画書3(2),(3),(5),7	・県有施設である青森県武道館を含め、弘前市運動公園を核とする大型複合スポーツ公園として、園内一体管理方針の基、競技場の特性を充分活かした基本的な管理運営を確実にを行い、市民の憩いの場として機能している園内の緑地を最大限に活かすため、利用者のみならず来園者の満足度を高めるサービスを取り入れる。（オープンスペースの利用、異常高温に対応する設備の導入、公共交通機関との連携（生活応援きっぷ「わにサポ」への協力））
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の要望や意見を把握し、管理運営に反映するなど、利用者が快適に施設を利用できるような効果が十分に期待できる内容となっているか。	事業計画書3(3),(4),7	・1年を通しての利用者アンケート及び来園者の声などから、より安全、安心で快適に利用できる環境を作り出す。青森県武道館を含む一体管理では、それぞれにいただいた運動公園内のどの施設に対しての要望についても共有し、即対応可能な案件は迅速に対応する。
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	利用者が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	事業計画書3(4),8	・施設の安全と衛生的環境を維持するため、日常点検や毎日の清掃が重要。スポーツ施設はもちろんのこと、公園としての機能を有していることから、スポーツ施設管理士や防災士、芝草管理技術やスポーツターフなど管理施設の整備などの的確な判断ができるスタッフを配置することで維持を図り、安全安心で快適な管理に努める。 ・運動公園は災害拠点として、武道館は広域指定避難所・備蓄施設としての機能を有していることから、災害や熱中症対応などあらゆる緊急時を想定した対策マニュアルを共有作成し、綿密で計画的な一体的管理を行う。
④ 自主事業の企画内容及び期待される効果	民間事業者が持つノウハウやネットワークを活かして、利用者のスポーツ活動を促進し、施設の利用増大を図るための魅力的な自主事業が具体的に計画され、十分な効果が期待でき、実現性の高い内容となっているか。	事業計画書3(5)自主事業計画書	・各スポーツの競技力向上と競技者数拡大を目的とした「スポーツクリニック事業」「スポーツ大会開催事業」「スポーツ大会誘致事業」「スポーツ合宿事業」「スポーツ教室開催事業」「スポーツ表彰・助成金交付事業」 ・市民ひとりひとりの健康増進や生きがいを見つけてもらうことを目的とした「サークル支援事業」 ・地域の方の助けとなり、サービスを提供することを目的とした「地域貢献共生事業」「イベント開催事業」 ・事業を安定して実施するにあたり財源を確保するための「自動販売機設置事業」「スポーツ用品販売事業」を実施する。
(3) 施設の効率的な管理運営ができること			
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が適正に見込まれており経済的であるか。	事業計画書9収支予算書	・人件費、事務費、施設管理費ともに市が示した積算基準に基づいた妥当な内容となっている。
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	事業計画書9収支予算書	・これまでの管理運営の実績と経験から、収支計画は妥当な内容となっている。
(4) 施設の管理運営を適正かつ確実に実行能力を有していること			
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかで、施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか。施設運営に柔軟に対応できる人的計画がなされ、職員の育成・研修体制なども能力の向上が図られるよう計画されているか。	事業計画書4,5	・主任、副主任を配置し、施設管理に係る職員の位置づけを明確にしている。 ・次世代スタッフの育成も引き続きしており、積極的に地元出身者を雇用し、質の高いサービスが提供できるよう、チャレンジできる環境とスキルアップ計画に取り組む。
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収益基盤及び経営が安定しているか。	定款等、経営状況を示す書類等	・公益法人がゆえに収益ばかり追うことはできないが、収支相殺の観点から、公益性の高い社会貢献ができるように努める。
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容となっているか。	事業計画書6	・個人情報保護規程を策定しており、スタッフに対しても雇用契約の際に誓約書の提出により十分認識をさせている。しかし、指定管理施設での書類・システムは膨大なデータが存在していることから、定期的に研修や会議などでスタッフ全員に周知をする。 ・再委託事業者に対しても、契約書などで守秘義務に関する条文を盛り込み、適切に業務を監督する。
④ 類似施設の管理運営実績	現施設・類似施設の管理運営実績があるか。また、どのような評価を得られているか。	現在の指定管理等の実績を説明する書類 類似施設管理実績調書	・平成18年度から弘前市体育施設（運動公園G舎）及び青森県武道館の指定管理者として指定を受けている。運動公園に関する評価はH27年度より3年ほどC評価が（1項目）続いたが、その後すべてB評価を得て、直近のR3年度では1項目だけA評価がある。
(5) 効果的・効率的に県有施設及び市有施設の一体管理ができること			
① 県武道館及び市運動公園の一体管理の具体的手法及び期待される効果	両施設を一体管理するための具体的手法が記載され、効果が十分期待でき、実現性の高い内容となっているか。	事業計画書3(6)	・同じ組織のスタッフがいるので、元から市営体育施設との情報共有は行っている。運動公園施設とはさらに綿密に計画しながら、プロ野球開催日に合わせた休館日の変更、駐車場の利用調整など利用者からは好評を得ている。 ・一体管理の効果として、特に冬場のしかも急な大雪の除雪対応が可能になる。

弘前市運動公園収支予算比較表

(千円)

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	備考
収入	93,875	93,875	93,875	93,875	93,875	469,375	
うち指定管理料	93,875	93,875	93,875	93,875	93,875	469,375	指定管理料基準額
うち利用料金	0	0	0	0	0	0	
支出	93,875	93,875	93,875	93,875	93,875	469,375	(収入と同額)
うち人件費	47,252	47,252	47,252	47,252	47,252	236,260	(同上)
収入一支出	0	0	0	0	0	0	

(千円)

公益財団法人弘前市スポーツ協会

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	弘前市との差額	備考
収入	89,170	89,170	89,170	89,170	89,170	445,850	△ 23,525	
うち指定管理料	89,170	89,170	89,170	89,170	89,170	445,850	△ 23,525	
うち利用料金	0	0	0	0	0	0	0	
支出	89,170	89,170	89,170	89,170	89,170	445,850	△ 23,525	
うち人件費	44,125	44,125	44,125	44,125	44,125	220,625	△ 15,635	
収入一支出	0	0	0	0	0	0	0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市運動公園令和 6年度収支予算内訳比較表

(単位:千円)

団体名		弘前市		公益財団法人弘前市スポーツ協会		
		総額	内訳	総額	内訳	
項目	市指定管理料	93,875		89,170		
	利用料金	0		0		
	市の指定事業収入	0		0		
	その他	0		0		
収入合計(A)		93,875		89,170		
項目	人件費	47,252		44,125		
	常勤職員給料等	38,335	職員6名	35,644		
	共済費	6,060		6,591		
	臨時職員賃金等	2,857	非常勤9名	1,890		
	事務費	4,569		5,030		
	旅費	182		0		
	消耗品費	1,489		2,500	施設用消耗品等	
	印刷製本費	91		0		
	通信運搬費	318		350	電話料	
	手数料	455		300	振込手数料等	
	使用料及び賃借料	2,034	リース車両等	1,750	リース車両等	
	その他	0		130	雑費	
	施設管理費	33,403		36,015		
	施設管理委託料	30,917	警備等	32,995	清掃作業委託等	
	物品修繕料	2,000		2,200		
	原材料費	486		600	アンツーカー土等	
	その他	0		220		
	市の指定事業費	0		0		
	その他	8,651	自動車保険、消費税等	4,000	消費税等	
	支出合計(B)		93,875		89,170	
	収支(A)-(B)		0		0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市運動公園指定管理者候補者選定結果一覧表

評価項目	評価の視点	配点	申請者
		内訳	公益財団法人 弘前市スポーツ協会
1 青森県民及び弘前市民の平等な利用の確保		50	42
(1) 施設の設置目的並びに青森県及び弘前市が示した管理の方針との適合性	設置目的を理解し、青森県及び弘前市が示した管理運営方針に沿った提案となっているか。	25	21
(2) 平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	25	21
2 施設の設置目的の効果的な達成		150	122
(1) 利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	施設の利用率や利用者の増加を図るための具体的手法が記載され、効果が十分期待でき、実現性の高い内容となっているか。	25	20
(2) サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の要望や意見を把握し、管理運営に反映するなど、利用者が快適に施設を利用できるような効果が十分に期待できる内容となっているか。	50	40
(3) 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	利用者が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	50	40
(4) 自主事業の企画内容及び期待される効果	民間事業者が持つノウハウやネットワークを活かして、利用者のスポーツ活動を促進し、施設の利用増大を図るための魅力的な自主事業が具体的に計画され、十分な効果が期待でき、実現性の高い内容となっているか。	25	22
3 施設の効率的な管理運営		100	64
(1) 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が適正に見込まれており経済的であるか。	50	30
(2) 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	50	34
4 施設の管理運営を適正かつ確実に行う能力		150	119
(1) 安定的な運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかで、施設長の配置及び適切な職員配置計画となっているか。施設運営に柔軟に対応できる人的計画がなされ、職員の育成・研修体制なども能力の向上が図られるよう計画されているか。	50	40
(2) 安定的な運営が可能となる経理的基盤	収益基盤及び経営が安定しているか。	50	34
(3) 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容となっているか。	25	21
(4) 類似施設の管理運営実績	現施設・類似施設の管理運営実績があるか。また、どのような評価を得られているか。	25	24
5 効果的・効率的な施設の一体管理		50	48
(1) 青森県武道館及び弘前市運動公園の一体管理の具体的手法及び期待される効果	両施設を一体管理するための具体的手法が記載され、効果が十分期待でき、実現性の高い内容となっているか。	50	48
弘前市運動公園 評点合計		500	395
委員数(人)			5
青森県武道館 評点合計		500	375
委員数(人)			5
合計得点		1,000	770
100点満点換算点		100	77.0
集計結果(順位)			1
選定結果			決定

※ 市小委員会において市運動公園の評価を実施。表中の評価項目1～5の評価点は市小委員会の得点を明記したもの。

※ 県委員会において県武道館の評価を実施。同じ評価項目で評価した合計得点を明記したもの。(評価項目1～5の得点は未掲載)

指定管理者候補者選定案結果等

城北公園交通広場

担当部課名	都市整備部 地域交通課
選定方法	公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

城北公園交通広場における評価の視点からの申請書概要

評価項目	評価の視点	主な審査対象資料	一般財団法人弘前交通安全教育協会
(1)総合的事項			
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営方針に沿った提案となっているか。	事業計画書1	施設の遊具等を利用しながら、幼児期から交通安全教育を推進し交通安全に関心をもってもらうとともに、高齢者に対しても自転車の安全走行を体験してもらうことにより、悲惨な交通事故に遭わないように推進実行する。また、SLやミニ蒸気機関車にも興味をもってもらうようイベント等を計画開催する。
(2)市民の平等な利用を確保することができること			
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書2 3(1), 7	公の施設であることを常に念頭に置き、如何にかかわらず何人に対しても平等に接する。職員は、整理誘導に当たり、快適に施設を利用していただくよう対応する。アンケート調査・意見箱を実施設置し、利用者の意見要望等を把握し、市当局と協議する。
(3)施設の設置目的を効果的に達成することができること			
① 利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の増加を図るために、具体的な事業計画が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書 3(3), (5), 7	ゴーカート及びミニ列車には職員が適正に配置し、丁寧な説明、指導、交通安全教育を実施する。特に、端正な服装の着用及び思いやりのある言語や態度には最新の注意を払う。利用者が多数いる場合は、開園時間の繰り上げ及び閉園時間の延長など、利用者の便宜をはかる。
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者等への基本的なサービス向上を図るものであるとともに、要望や意見を日常的及び定期的に把握するための仕組みを整え、把握した要望等を管理に反映するための具体的な計画が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書 3(3), (4), 7	利用者から随時、施設の管理状況等について直接聴取するとともに、アンケート調査を年2回実施し、意見要望を把握し、市当局と協議する。また、利用者の意見をより反映させるため、ご意見箱を設置し、ニーズ及び要望苦情等を常に把握し、結果をまとめ市当局に報告するとともに、職員研修会を開催し、よりいい施設になるよう全員で話し合いをし管理運営する。
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	利用者が快適に施設を利用できるよう、適正に維持管理するとともに、常に効率的かつ効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	事業計画書3(4)	業務開始前の点検、開園中の施設巡回、毎月一回特別一斉点検を実施するほか、整理整頓、草刈り、落ち葉等の除去など、景観や環境の保持を徹底する。
④ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設の設置目的を効果的に達成するために利用者の満足度や利用率向上につながる具体的な事業計画が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書3(5) 自主事業計画書	「自転車マナーアップスクール」「子ども運転免許証発行」の交通安全教育活動のほか、「七夕」「ねぶた」等の掲示、「ミニ蒸気機関車」運行、弘南鉄道利用促進PRイベントなどを開催し「また、来たい。」と思ってもらえるよう運営する。
(4)施設の効率的な管理運営ができること			
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。	事業計画書9 収支予算書	これまで継続して指定管理を受けてきた実績をふまえ、健全な会計業務につとめる。
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	事業計画書9 収支予算書	これまで継続して指定管理を受けてきた実績をふまえ、健全な会計業務につとめる。
(5)施設の管理運営を適正かつ確実に行う能力を有していること			
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかで、施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか。交通ルール等に精通し、施設運営に柔軟に対応できる人的計画がなされ、職員の育成・研修体制なども能力の向上が図られるよう計画されているか。	事業計画書4, 5	総勢15人体制で、機械・整備の知識・経験を有する者、JR及び民間鉄道の元運転士、交通指導隊員、弘前市交通整理員(現職・元職)を配置する。朝のミーティング、毎月一回職員研修会を開催し、職員の資質の向上をはかる。
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定し、納税義務も果たしているか。	定款等、経営状況を示す書類等	決算書、納税証明書のとおり。経営は安定している。
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取り扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容になっているか。	事業計画書6	個人情報管理体制として、当協会個人情報取扱要綱を定めており、確実に履行する。また、職員に対し指導教養も徹底する。
④ 類似施設(当施設を含む)の管理運営実績	類似施設の管理運営実績があるか。また、どのような評価を得られているか。	現在の指定管理等の実績を説明する書類 類似施設管理実績調査	現在、交通広場を指定管理者として運営しているが、モニタリング・アンケート調査でも評価をいただいている。また、職員についても継続勤務の希望がある。

城北公園交通広場収支予算比較表

(千円)

区分	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	総額	備考
収入							
うち指定管理料	9,703	9,703	9,703	9,703	9,703	48,515	
うち利用料金	9,703	9,703	9,703	9,703	9,703	48,515	指定管理料基準額
						0	
支出							
うち人件費	9,703	9,703	9,703	9,703	9,703	48,515	(収入と同額)
	7,056	7,056	7,056	7,056	7,056	35,280	(同上)
収入一支出	0	0	0	0	0	0	

(千円)

一般財団法人弘前交通安全教育協会

区分	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	総額	弘前市との差額	備考
収入								
うち指定管理料	9,703	9,703	9,703	9,703	9,703	48,515	0	
うち利用料金	9,703	9,703	9,703	9,703	9,703	48,515	0	
						0	0	
支出								
うち人件費	9,703	9,703	9,703	9,703	9,703	48,515	0	
	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	38,000	2,720	
収入一支出	0	0	0	0	0	0	0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

城北公園交通広場収支予算内訳比較表

(単位:千円)

団体名		弘前市		一般財団法人弘前交通安全教育協会	
		総額	内訳	総額	内訳
項目	市指定管理料	9,703		9,703	
	利用料金				
	市の指定事業収入				
	その他				
収入合計(A)		9,703		9,703	
項目	人件費	7,056		7,600	
	常勤職員給料等			1,200	常勤職員給与(1名)
	共済費	541	保険料等	100	労災保険、雇用保険
	臨時職員賃金等	6,515	臨時職員給与(13.5名)	6,300	臨時職員給与(場内勤務14名)
	事務費	740		950	
	消耗品費	350		400	事務費、消耗品費、被服費
	印刷製本費	20		100	資料製本代、広告印刷代、用紙代
	通信運搬費	80		200	車両経費、電話料、切手代
	その他	290	手数料、使用料及び賃借料等	250	安全運動、什器備品、指導教育、雑費
	施設管理費	1,000		1,153	
	施設管理委託料	730	廃棄物処分費、薬剤散布等	300	廃棄物処分費、薬剤散布、施設賠償保険
	光熱水費	70	ガス、電気、水道	150	ガス、電気、水道
	施設修繕料	200	修繕費、修繕材料費	300	修繕費、修繕材料費
	その他			403	租税公課、会議費、雑費
	市の指定事業費				
	その他	907	保険料、租税公課費		
支出合計(B)		9,703		9,703	
収支(A)-(B)		0		0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

城北公園交通広場指定管理者候補者選定結果一覧表

評価項目	評価の視点	配点	申請者
		内訳	一般財団法人 弘前交通安全教育協会
(1) 総合的事項		50	38
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営方針に沿った提案となっているか。	50	38
(2) 市民の平等な利用を確保することができること		25	15
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	25	15
(3) 施設の設置目的を効果的に達成することができること		200	148
① 利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の増加を図るために、具体的な事業計画が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	50	36
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者等への基本的なサービス向上を図るものであるとともに、要望や意見を日常的及び定期的に把握するための仕組みを整え、把握した要望等を管理に反映するための具体的な計画が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	50	36
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	利用者が快適に施設を利用できるよう、適正に維持管理するとともに、常に効率的かつ効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	50	36
④ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設の設置目的を効果的に達成するために利用者の満足度や利用率向上につながる具体的な事業計画が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	50	40
(4) 施設の効率的な管理運営ができること		75	52
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。	25	16
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	50	36
(5) 施設の管理運営を適正かつ確実に行う能力を有していること		150	112
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかで、施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか。交通ルール等に精通し、施設運営に柔軟に対応できる人的計画がなされ、職員の育成・研修体制なども能力の向上が図られるよう計画されているか。	75	60
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定し、納税義務も果たしているか。	25	17
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容となっているか。	25	17
④ 類似施設（当施設を含む）の管理運営実績	類似施設の管理運営実績があるか。また、どのような評価を得られているか。	25	18
評点合計		500	365
委員数(人)			5
100点満点換算点		100	73.0
集計結果(順位)			1
選定結果			選定

指定管理者候補者選定案結果等

弘前市都市公園等

担当部課名	都市整備部 公園緑地課
選定方法	公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

弘前市都市公園等における評価の視点からの申請書概要

評価項目	評価の視点	主な審査対象資料	(一財)弘前市みどりの協会
(1)総合的事項			
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	都市公園等は、市民のレクリエーション活動や散策など市民の憩いの場として親しまれるほか、緑豊かな空間として市民の安全の確保、健康の保持・増進を図るといった設置目的に基づく管理方法が提案されているか。	事業計画書 1	都市公園は、当協会の設立目的の一つである都市緑化及び、緑化普及に深く係わる施設であることから管理を希望する。これらの公園は地域住民に緑豊かな空間を提供するとともに、市民の安全と安心、健康の増進、更には身近な防災活動拠点としても寄与するものであります。市民はもとより市外からの利用者にも憩いを与える重要な都市空間であることから、利用者が安全で快適に過ごせるための施設等の維持管理や保全、美観の向上に努め、観光・文化都市弘前のイメージを良好に保つことを念頭に置き、弘前市が目標としている「自然と調和した潤いのあるまち」を共に創っていく。
(2)市民の平等な利用を確保することができること			
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書 2	老若男女を問わず、利用できる施設ではあるが、苦情・要望の多くは利用者の認識不足やマナーの問題であるため、看板の設置や適期巡回などによる注意・啓発に努め、利用者のマナー向上を図る。
(3)施設の設置目的を効果的に達成することができること			
① 利用者の増加及びサービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の増加を図るために、具体的な事業計画が記述され、利用者の安全確保や十分な効果が期待できる内容となっているか。また、利用者等の要望、意見を日常的及び定期的に把握するための仕組みを整え、実行するとともに、把握した要望等について管理に反映するための具体的な計画が記載され、その実現性が高いものとなっているか。	事業計画書 3 (1)	維持管理作業の日程や講習会等の実施計画の詳細をホームページまたは広報ひろさき等で掲載し周知を図る。良好な環境、状態を保っていれば、自然に人は集まってくる。利用者のニーズを把握すると同時に、新たな公園の利用について提案する。 ①市の観光資源でもある「桜」の管理に樹木医、造園技能士が協力し合い、お花見ができる身近な公園として、愛着がある親しみやすい公園づくりを行う。 ②中高年層のスポーツ志向が高まっているなかで、急な草刈りなどの要望にできる限り応えられる体制をつくる。 ③緑化普及を目的に、当協会の樹木医や造園技能士を講師とした、公園樹木の診断や剪定講習会等の実施。 ④地域住民や公園利用者からの苦情・要望は速やかに対応するよう努める。 ⑤公園のみならず市内で発生した害虫の対処方法や、公園内に発生した施設破損・樹木損傷などの危険箇所などタイムリーな情報をホームページなどにより提供する。 また、工事や災害などにより一時的な利用禁止区域があった場合もホームページや看板を設置するなどして利用者へ周知する。
② 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	事業計画書 3 (1)	遊具や設備に不具合箇所がないかを確認するため、月1回は巡回点検を行う。遊具の日常点検については(一社)日本公園施設業協会主催の講習会受講者に行わせ、安全な利用を提供する。 草刈りは、1回目と2回目の間隔が各公園とも同じになるように計画する。 植栽管理は、適期作業を行う。
③ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設の有効活用を通じて利用者拡大につながる自主事業を企画し、利用者の満足度や利用率向上につながる自主事業の企画提案がなされているか。	事業計画書 3 (5)	公園利用の提案。 植栽を利用した講習会を開催し、家庭の植栽の管理に役立ててもらい、緑化普及を図る。 樹木剪定講習会
(4)施設の効率的な管理運営ができること			
① ①施設の管理運営に係る経費の内容	人件費も含めた指定管理料をもって基準書の内容を満足する施設の管理運営を実施できる内容となっているか。	事業計画書 9 (2)	事業計画書に沿った経費を見積もる。収入が固定額なので、光熱費など変動費を精査、調整し、全体の支出バランスを図る。
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	植栽管理や施設点検など適正な管理をすることができる計画となっているか。支出についても、過小な計画となっていないか。	事業計画書 3 (4)	収支計画(詳細は収支予算書による。)

(5) 施設の管理運営を適正かつ確実に有していること			
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかになっているか。施設管理に係る職員の位置付けが明確にされているか。 施設管理にあった経営ノウハウを持っているか。 施設の管理にあたって基準書に従った職員を配置する計画となっているか。また、災害時等に柔軟に対応できる計画が記述され、予算措置もそれらに対応したものとなっているか。	事業計画書 4	<p>基本的考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ①樹木医、造園技能士による質の高い維持管理の提供 ②職員の専門性に応じた資質の向上 ③公園管理全体の効果的、効率的な執行を目指した内容の点検 ④管理コストの低減 ⑤苦情・要望の把握 ⑥管理方針を職員一同が自覚し、専任職員（主事）の適切な指導のもと、統一が取れた維持管理にあたる。 <p>施設運営に配慮した人事の配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ①過去の業績や勤務態度を考慮し、適性であるかを判断し配置する。 ②人力による草取り、清掃等の軽作業は高齢者への雇用提供の場とする。 <p>職員の指導育成、研修体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ①専門知識を習得するため、現地研修や講習会などに参加し、その知識を臨時作業員にも伝え指導にあたる。 ②安全管理において維持管理作業に就くときは、当協会の作業手順書に基づいて進めているか定期的に巡視を行い、問題点があった場合は安全指導を徹底する。 ③作業機械の取り扱いについて、仕様・操作・整備・管理までの一連の工程ができるための技能講習や特別教育の受講参加を計画する。 ④特に危険作業（草刈り、剪定、薬剤散布）の場合には、監督者を配置し、災害・事故防止に努める。 ⑤定期的に衛生管理者、安全管理者指導のもとリスクアセスメントやKYTなどのミーティングを実施する。
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定し、納税義務も果たしているか。	団体の経営の状況を示す書類、納税証明書	(一財) 弘前市みどりの協会定款等、添付資料のとおり。
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容となっているか。	事業計画書 6	<ul style="list-style-type: none"> ①情報管理体制 一般財団法人弘前市みどりの協会個人情報保護規則第 2 7 条から第 3 3 条までのとおり。 ②職員の教育 一般財団法人弘前市みどりの協会個人情報保護規則の周知徹底を図るため、年 1 回職員教育をする。 ③個人情報漏えい等の防止策 一般財団法人弘前市みどりの協会個人情報保護規則第 1 5 条から第 1 9 条までのとおり。
④ 類似施設の管理運営実績	類似施設の管理実績があるか。また、どのような評価をえられているか。	様式第 7 号	提出資料（様式第 7 号）のとおり。

弘前市都市公園等収支予算比較表

(千円)

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	備考
収入	83,541	83,541	83,541	83,541	83,541	417,705	
うち指定管理料	83,541	83,541	83,541	83,541	83,541	417,705	指定管理料基準額
うち利用料金						0	
支出	83,541	83,541	83,541	83,541	83,541	417,705	(収入と同額)
うち人件費	43,330	43,330	43,330	43,330	43,330	216,650	
収入一支出	0	0	0	0	0	0	

(千円)

(一財)弘前市みどりの協会

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	弘前市との差額	備考
収入	83,541	83,541	83,541	83,541	83,541	417,705	0	
うち指定管理料	83,541	83,541	83,541	83,541	83,541	417,705	0	
うち利用料金						0	0	
支出	83,541	83,541	83,541	83,541	83,541	417,705	0	
うち人件費	38,795	38,795	38,795	38,795	38,795	193,975	△ 22,675	
収入一支出	0	0	0	0	0	0	0	

(千円)

区分	年度	年度	年度	年度	年度	総額	弘前市との差額	備考
収入						0	△ 417,705	
うち指定管理料						0	△ 417,705	
うち利用料金						0	0	
支出						0	△ 417,705	
うち人件費						0	△ 216,650	
収入一支出	0	0	0	0	0	0	0	

(千円)

区分	年度	年度	年度	年度	年度	総額	弘前市との差額	備考
収入						0	△ 417,705	
うち指定管理料						0	△ 417,705	
うち人件費						0	0	
支出						0	△ 417,705	
うち指定業務経費						0	△ 216,650	
収入一支出	0	0	0	0	0	0	0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市都市公園等 令和 6年度収支予算内訳比較表

(単位:千円)

団体名		弘前市		(一財)弘前市みどりの協会		
		総額	内訳	総額	内訳	
項目	市指定管理料	83,541		83,541		
	利用料金					
	市の指定事業収入					
	その他					
収入合計(A)		83,541		83,541		
項目	人件費	43,330		38,795		
	常勤職員給料等	17,492	4人(専任)、5人(併任)	13,529	4人(専任)、5人(併任)	
	共済費	5,695		5,176		
	臨時職員賃金等	20,143	12人	20,090		
	事務費	14,806		18,940		
	消耗品費	2,338		2,294		
	印刷製本費	110		110		
	通信運搬費	67		67		
	その他	12,291	手数料、使用料等	16,469	手数料、使用料等	
	施設管理費	16,345		20,300		
	施設管理委託料	14,450		18,292		
	施設修繕料					
	その他	1,895	燃料費、原材料費等	2,008	燃料費、原材料費等	
	市の指定事業費					
	その他	9,060	保険料、消費税等	5,506	保険料、消費税等	
	支出合計(B)		83,541		83,541	
	収支(A)-(B)		0		0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市都市公園等指定管理者候補者選定結果一覧表

評価項目	評価の視点	配点	申請者
		内訳	一般財団法人 弘前市みどりの協会
(1) 総合的事項		50	36
都市公園等は、市民のレクリエーション活動や散策など市民の憩いの場として親しまれるほか、緑豊かな空間として市民の安全の確保、健康の保持・増進を図るといった設置目的に基づく管理方法が提案されているか。	都市公園等は、市民のレクリエーション活動や散策など市民の憩いの場として親しまれるほか、緑豊かな空間として市民の安全の確保、健康の保持・増進を図るといった設置目的に基づく管理方法が提案されているか。	50	36
(2) 市民の平等な利用を確保することができること		25	14
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	25	14
(3) 施設の設置目的を効果的に達成することができること		200	146
① 利用者の増加及びサービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の増加を図るために、具体的な事業計画が記述され、利用者の安全確保や十分な効果が期待できる内容となっているか。また、利用者等の要望、意見を日常的及び定期的に把握するための仕組みを整え、実行するとともに、把握した要望等について管理に反映するための具体的な計画が記載され、その実現性が高いものとなっているか。	50	36
② 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	125	95
③ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設の有効活用を通じて利用者拡大につながる自主事業を企画し、利用者の満足度や利用率向上につながる自主事業の企画提案がなされているか。	25	15
(4) 施設の効率的な管理運営ができること		125	85
① ①施設の管理運営に係る経費の内容	人件費も含めた指定管理料をもって基準書の内容を満足する施設の管理運営を実施できる内容となっているか。	75	51
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	植栽管理や施設点検など適正な管理をすることができる計画となっているか。支出についても、過小な計画となっていないか。	50	34
(5) 施設の管理運営を適正かつ確実にを行う能力を有していること		100	79
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかになっているか。施設管理に係る職員の位置付けが明確にされているか。施設管理にあった経営ノウハウを持っているか。施設の管理にあたって基準書に従った職員を配置する計画となっているか。また、災害時等に柔軟に対応できる計画が記述され、予算措置もそれらに対応したものとなっているか。	25	21
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定し、納税義務も果たしているか。	25	20
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容となっているか。	25	17
④ 類似施設の管理運営実績	類似施設の管理実績があるか。また、どのような評価をえられているか。	25	21
評点合計		500	360
委員数(人)			5
100点満点換算点		100	72.0
集計結果(順位)			1
選定結果			選定

指定管理者候補者選定案結果等

弘前市緑地公園

担当部課名	都市整備部 公園緑地課
選定方法	公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

弘前市緑地公園における評価の視点からの申請書概要

評価項目	評価の視点	主な審査対象資料	弘前市造園協同組合
(1)総合的事項			
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	緑地公園は、市民のレクリエーション活動や散策など市民の憩いの場として親しまれるほか、緑豊かな空間として市民の安全の確保、健康の保持・増進を図るとい設置目的に基づく管理方法が提案されているか。		これまで植栽管理業務委託や植栽工事等を多数、遂行してきました。その実績を踏まえ、また、ここで知り得た課題や問題点などを謙虚にとらえ、より質の高い管理運営をおこなう。そのため、緑地公園の設置目的や役割を関係者やそれに関わるスタッフ全てが十分に理解し、共通認識を持ってその運営をおこなう。
(2)市民の平等な利用を確保することができること			
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。		場所の占有、利用のマナー等をチェックし、問題があれば使用ルールを説明し、平等性を理解していただきます。「弘前市都市公園条例」「弘前市都市公園条例施行規則」を厳守しながら、誰もが快適に楽しく平等に利用できるよう、管理するとともに、高齢者ならびに障害者にとっても、優しい機能を持つ施設であり、基本的人権を害さない施設運営を行う。
(3)施設の設置目的を効果的に達成することができること			
① 利用者の増加及びサービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の増加を図るために、具体的な事業計画が記述され、利用者の安全確保や十分な効果が期待できる内容となっているか。また、利用者等の要望、意見を日常的及び定期的に把握するための仕組みを整え、実行するとともに、把握した要望等について管理に反映するための具体的な計画が記載され、その実現性が高いものとなっているか。		培ってきた植栽管理や庭園管理、また、病害虫などに対する実践的な知識や技術を基にし、利用者により良いサービスを提供できるよう、スタッフに対し定期的な研修・講習を実施し、技術の向上・均一・スキルアップ化を図り弘前市民全てが緑地公園を気持ち良く利用できる様尽力する。また、アンケート調査等を実施して町会・地域住民の意見を取り入れ利用者の増加を図る。
② 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。		季節の変わり目や利用者の利用状況などを勘案して、年間計画を立案して行います。利用者の安全、安心、安らぎを考え、施設内の危険箇所及び破損箇所や不具合の抽出を行い、利用者の安全確保をに努める。また、突発的災害は、即座に対応修復作業を実施していく。建物周辺の植物は、それぞれの特性に対応した剪定、刈り込み、害虫駆除などの手入れを行い、夏季の避暑や冬季の施設雪害対策等を考慮して、日陰の多い風通しの良い施設造りを計画する。
③ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設の有効活用を通じて利用者拡大につながる自主事業を企画し、利用者の満足度や利用率向上につながる自主事業の企画提案がなされているか。		弘前造園まつり・樹木剪定講習会等を開催する。弘前造園まつりについては花苗等の無料配布を春と秋の年2回、樹木剪定講習会については針葉樹と落葉樹に分けて年2回行い地域住民には見学してもらう。年4回の事業開催と同時に庭木に関する質問等を受付し、弘前市民が緑地公園への興味・理解を深めていただき、利用促進を図る。
(4)施設の効率的な管理運営ができること			
① ①施設の管理運営に係る経費の内容	人件費も含めた指定管理料をもって基準書の内容を満足する施設の管理運営を実施できる内容となっているか。		適正な人員の配置をおこない、計画に基づく適正な予算執行を行う。また、単年度の予算だけではなく施設や樹木の保守保全等に係る時宜的な経費を考慮した指定管理期間全体の執行計画を構築し、一層効果的な運用に努める。
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	植栽管理や施設点検など適正な管理をすることができる計画となっているか。支出についても、過小な計画となっていないか。		ほとんどが人件費としての支出であり適正な管理をすることができる計画となっている。支出についても適正な計画となっている。
(5)施設の管理運営を適正かつ確実に実行能力を有していること			
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかになっているか。施設管理に係る職員の位置付けが明確にされているか。施設管理にあった経営ノウハウを持っているか。施設の管理にあたって基準書に従った職員を配置する計画となっているか。また、災害時等に柔軟に対応できる計画が記述され、予算措置もそれらに対応したものとなっているか。		業務執行体制表のとおり指揮命令系統及び責任の所在が明らかになっている。専任の技能主事は1級造園技能士又はそれに準ずる有資格者を配置します。また、技能主事と臨時作業員は組合内での街路樹剪定指導員や職業訓練指導員による剪定技術講習・訓練等を実施し市内全域の緑地公園における剪定技術の均一化を図り、弘前市民全てが平等に緑地公園を利用できるよう人材を配置している。災害時には市内全域に有る各組合員の拠点から、保有する機材を使い速やかに対応できる。
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収益基盤及び経営が安定し、納税義務も果たしているか。		組員数6名からなる組合で年会費の徴収を行い運営している。借入金等は無く、予定もない。今年度から法人化し、納税義務も果たし、極めて健全な財務状況と言える。
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記述しており、その実現性が高い内容となっているか。		多くの人が個人情報の取り扱いについて不安を感じている今、その重要性を認識し、取り扱いに対する配慮が求められています。個人情報を適切に保護するために、関連法令を厳守し、マニュアルの整備等の保護管理体制を構築し、対応している。
④ 類似施設の管理運営実績	類似施設の管理実績があるか、また、どのような評価をえられているか。		類似施設の管理実績は無し。

弘前市緑地公園収支予算比較表

(千円)

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	備考
収入	8,221	8,221	8,221	8,221	8,221	41,105	
うち指定管理料	8,221	8,221	8,221	8,221	8,221	41,105	指定管理料基準額
うち利用料金						0	
支出	8,221	8,221	8,221	8,221	8,221	41,105	(収入と同額)
うち人件費	6,218	6,218	6,218	6,218	6,218	31,090	
収入一支出	0	0	0	0	0	0	

(千円)

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	弘前市との差額	備考
収入	8,221	8,221	8,221	8,221	8,221	41,105	0	
うち指定管理料	8,221	8,221	8,221	8,221	8,221	41,105	0	
うち利用料金						0	0	
支出	8,221	8,221	8,221	8,221	8,221	41,105	0	
うち人件費	6,530	6,530	6,530	6,530	6,530	32,650	1,560	
収入一支出	0	0	0	0	0	0	0	

(千円)

区分	年度	年度	年度	年度	年度	総額	弘前市との差額	備考
収入						0	△ 41,105	
うち指定管理料						0	△ 41,105	
うち利用料金						0	0	
支出						0	△ 41,105	
うち人件費						0	△ 31,090	
収入一支出	0	0	0	0	0	0	0	

(千円)

区分	年度	年度	年度	年度	年度	総額	弘前市との差額	備考
収入						0	△ 41,105	
うち指定管理料						0	△ 41,105	
うち人件費						0	0	
支出						0	△ 41,105	
うち指定業務経費						0	△ 31,090	
収入一支出	0	0	0	0	0	0	0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市緑地公園 令和 6年度収支予算内訳比較表

(単位:千円)

団体名		弘前市		弘前市造園協同組合	
		総額	内訳	総額	内訳
項目	市指定管理料	8,221		8,221	
	利用料金				
	市の指定事業収入				
	その他				
収入合計(A)		8,221		8,221	
項目	人件費	6,218		6,530	
	常勤職員給料等	1,842		1,740	
	共済費				
	臨時職員賃金等	4,376		4,790	
	事務費	455		171	
	消耗品費	300		36	
	印刷製本費	55		60	
	通信運搬費	50		53	
	その他	50	旅費	22	交通費
	施設管理費	700		1,400	
	施設管理委託料	50		100	
	施設修繕料	400		650	
	その他	250	物品修繕費	650	薬剤費、車両等
市の指定事業費					
その他	848	保険料等	120	保険料等	
支出合計(B)		8,221		8,221	
収支(A)-(B)		0		0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市緑地公園指定管理者候補者選定結果一覧表

評価項目	評価の視点	配点	申請者
		内訳	弘前市造園協同組合
(1) 総合的事項		50	38
緑地公園は、市民のレクリエーション活動や散策など市民の憩いの場として親しまれるほか、緑豊かな空間として市民の安全の確保、健康の保持・増進を図るとい設置目的に基づく管理方法が提案されているか。	都市公園等は、市民のレクリエーション活動や散策など市民の憩いの場として親しまれるほか、緑豊かな空間として市民の安全の確保、健康の保持・増進を図るとい設置目的に基づく管理方法が提案されているか。	50	38
(2) 市民の平等な利用を確保することができること		25	18
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	25	18
(3) 施設の設置目的を効果的に達成することができること		200	142
① 利用者の増加及びサービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の増加を図るために、具体的な事業計画が記述され、利用者の安全確保や十分な効果が期待できる内容となっているか。また、利用者等の要望、意見を日常的及び定期的に把握するための仕組みを整え、実行するとともに、把握した要望等について管理に反映するための具体的な計画が記載され、その実現性が高いものとなっているか。	50	32
② 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	125	90
③ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設の有効活用を通じて利用者拡大につながる自主事業を企画し、利用者の満足度や利用率向上につながる自主事業の企画提案がなされているか。	25	20
(4) 施設の効率的な管理運営ができること		125	83
① ①施設の管理運営に係る経費の内容	人件費も含めた指定管理料をもって基準書の内容を満足する施設の管理運営を実施できる内容となっているか。	75	51
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	植栽管理や施設点検など適正な管理をすることができる計画となっているか。支出についても、過小な計画となっていないか。	50	32
(5) 施設の管理運営を適正かつ確実に行う能力を有していること		100	66
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかになっているか。施設管理に係る職員の位置付けが明確にされているか。施設管理にあつた経営ノウハウを持っているか。施設の管理にあつて基準書に従った職員を配置する計画となっているか。また、災害時等に柔軟に対応できる計画が記述され、予算措置もそれらに対応したものとなっているか。	25	19
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定し、納税義務も果たしているか。	25	16
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容となっているか。	25	13
④ 類似施設の管理運営実績	類似施設の管理実績があるか。また、どのような評価をえられているか。	25	18
評点合計		500	347
委員数(人)			5
100点満点換算点		100	69.4
集計結果(順位)			1
選定結果			選定

指定管理者候補者選定案結果等

鳴海要記念陶房館

担当部課名	教育委員会 博物館
選定方法	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

鳴海要記念陶房館における評価の視点からの申請書概要

評価項目	評価の視点	主な審査対象資料	一般財団法人岩木振興公社
(1)総合的事項			
施設の設置目的及び教育委員会が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、教育委員会が示した管理運営の方針に沿った提案となっているか。	事業計画書1	<ul style="list-style-type: none"> 施設の設置目的を踏まえて、文化・芸術施設として様々な利活用に対応し、公正・平等な利用の促進を図る。 施設管理にあたっては「参加・参画・交流」を理念に、市内の各種団体など幅広い市民を対象に文化・芸術の拠点となるよう運営を行う。
(2)市民の平等な利用を確保することができること			
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取り扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書2	<ul style="list-style-type: none"> 特定の団体等に有利・不利となる偏った利用がなく、高齢者・障がい者等が安全に施設利用できるよう配慮する。 公正平等な施設運営をするため、職員に研修を通じて倫理・遵守規定の理解の徹底を図る。
(3)施設の設置目的を効果的に達成することができること			
① 利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の増加を図るために、具体的な事業計画が記述され、陶芸に関する事業や市民参画を促進する事業など、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書3(3), (6)	<ul style="list-style-type: none"> 弘前市の広報や新聞、HPやSNS等の活用などによる各種広報宣伝の展開のほか、パンフレットを作成し、施設の幅広い周知を図る。 陶芸に関する事業のほか、地域の特色を生かした事業や、地域の同士の交流の場を提供する事業等を計画し来館機会の創出を図る。
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	サービスの向上を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書3(3), (4), 7	<ul style="list-style-type: none"> 職員の接遇マナー向上を図るとともに苦情発生時の徹底した報告・速やかな解決・再発防止に努める。 利用者にアンケート調査を行い、サービス向上及び改善の実行に役立て、利用者により有益な施設管理を行う。 主に弘前駅、弘前市立観光館、鳴海要記念陶房館、アソベの森いわき荘間において予約制の無料シャトルバスを運行し、市民の利用機会の創出を図る。
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が適切に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	事業計画書3(3), (5), 5	<ul style="list-style-type: none"> 日常清掃、植栽の管理、冬期の除排雪等を徹底し、利用者が安全に活動できる場を提供する。 開館前・閉館後に巡回をし、不具合の早期発見に努める。発見された場合は速やかに改善の措置をする。 施設の警備や保守点検は専門業者に再委託し、定期的な点検を実施する。
④ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設の設置目的を効果的に達成するために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書3(3), (6)	<ul style="list-style-type: none"> 地域文化芸術の創造と健全な社会地域の促進を図るための社会教育施設という設置目的を踏まえ、地域の伝統工芸品を中心にした事業を毎年複数回実施することを計画している。 例) こぎん刺し、さき織り、あけびづる、竹細工等 地元の天然素材を用いた草木染め体験や、地域の特色を生かした事業を計画している。
(4)施設の効率的な管理運営ができること			
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。	事業計画書9 収支予算書	<ul style="list-style-type: none"> 人件費、事務費、施設管理費ともに市が示した積算基準に基づいて積算している。 人件費は昇給や最低賃金の上昇を見込んでいる。
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか、収支計画の実現可能性はあるか。	事業計画書9 収支予算書	<ul style="list-style-type: none"> 収支計画は事業計画の整合性を図るように積算を行っている。 岩木山総合公園や百沢スキー場などの体育施設での指定管理経験を活かし、収支計画を作成していることから実現可能性が高い内容である。
(5)施設の管理運営を適正かつ確実に行う能力を有していること			
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかで、施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか。開館期間中、特別の場合を除き、常に1名以上の職員を配置する計画となっているか。施設運営に柔軟に対応できる人的計画がなされ、職員の育成・研修体制なども能力の向上が図られるよう計画されているか。効果的な管理を踏まえた上で、文化・芸術関係の人材確保に配慮されているか。	事業計画書4	<ul style="list-style-type: none"> 市が示した基準を満たし、専任1名、兼任2名、臨時2名を配置し、組織体制を整える。 スムーズな運営ができるようマニュアル等の作成を行う。 職員の指導育成としては、他施設で実施している教育研修、OJT、通信教育などによるスキルアップに努める。
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収益基盤及び経営が安定しているか。	定款, 決算報告書, 事業計画及び収支予算書	<ul style="list-style-type: none"> 内部留保があることから、収益基盤及び経営は安定していると考えられる。
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取り扱いの確保について具体的に記述しており、その実現性が高い内容となっているか。	事業計画書6	<ul style="list-style-type: none"> 「個人情報の保護に関する条例等」に基づき、適正な管理を行う。 また、団体で個人情報保護規定を策定しており、個人情報の保護に関する社内教育を定期的実施する。 万が一個人情報に関する事故が発生した際も、行動フローを作成し速やかに対応する。

鳴海要記念陶房館 収支予算比較表

弘前市

(千円)

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	備考
収入	4,334	4,334	4,334	4,334	4,334	21,670	
うち指定管理料	4,034	4,034	4,034	4,034	4,034	20,170	指定管理料基準額
うち利用料金	300	300	300	300	300	1,500	入館料
支出	4,334	4,334	4,334	4,334	4,334	21,670	(収入と同額)
うち人件費	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	16,500	
収入-支出	0	0	0	0	0	0	

一般財団法人岩木振興公社

(千円)

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	弘前市との差額	備考
収入	5,570	5,570	5,570	5,700	5,700	28,110	6,440	繰入金
うち指定管理料	4,034	4,034	4,034	4,034	4,034	20,170	0	
うち利用料金	110	110	110	115	115	560	△ 940	
支出	5,570	5,570	5,570	5,700	5,700	28,110	6,440	
うち人件費	4,300	4,300	4,300	4,330	4,330	21,560	5,060	
収入-支出	0	0	0	0	0	0	0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

鳴海要記念陶房館 令和6年度収支予算内訳比較表

(単位:千円)

団体名		弘前市		一般財団法人岩木振興公社	
		総額	内訳	総額	内訳
項目	市指定管理料	4,034		4,034	
	利用料金	300	入館料	110	入館料
	その他	0		1,426	繰入金
収入合計(A)		4,334		5,570	
項目	人件費	3,300		4,300	
	常勤職員給料等	2,856		3,150	職員1名
	共済費	290		650	
	臨時職員賃金等	154		500	アルバイト 1名
	事務費	56		250	
	消耗品費	20		100	
	印刷製本費	0		50	
	通信運搬費	5		100	
	手数料	31			
	施設管理費	968		1,000	
	施設管理委託料	968	消防設備、機械警備、自動ドア、植栽維	1,000	消防設備、機械警備、自動ドア、植栽維
	施設修繕料	0			
	その他	0			
その他	10	職員健康診断料	20		
支出合計(B)		4,334		5,570	
収支(A)-(B)		0		0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

鳴海要記念陶房館指定管理者候補者選定結果一覧表

評価項目	評価の視点	配点	申請者
		内訳	(一財)岩木振興公社
(1) 総合的事項		50	38
① 施設の設定目的及び教育委員会が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、教育委員会が示した管理運営の方針に沿った提案となっているか。	50	38
(2) 市民の平等な利用を確保することができること		25	19
② 平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取り扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	25	19
(3) 施設の設定目的を効果的に達成することができること		225	185
① 利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の増加を図るために、具体的な事業計画が記述され、陶芸に関する事業や市民参画を促進する事業など、十分な効果が期待できる内容となっているか。	50	40
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	サービスの向上を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	50	42
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が適切に施設を利用できるよう、施設を適正に維持するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が実現性の高い内容となっているか。	50	40
④ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設の設定目的を効果的に達成するために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	75	63
(4) 施設の効率的な管理運営ができること		100	70
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的に、適正に見込まれているか。	50	34
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	50	36
(5) 施設の管理運営を適正かつ確実にを行う能力を有していること		100	75
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	・団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかで、施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか。 ・開館期間中、特別の場合を除き、常に1名以上の職員を配置する計画となっているか。 ・施設運営に柔軟に対応できる人的計画がなされ、職員の育成・研修体制なども能力の向上が図られるよう計画されているか。 ・効果的な管理を踏まえた上で、文化・芸術関係の人材確保に配慮されているか。	50	38
② 安定的な管理運営が可能となる経理基盤	収益基盤及び経営が安定しているか。	25	20
③ 個人情報等の適正な取り扱いの確保	個人情報等の適正な取り扱いの確保について具体的に記述しており、その実現性が高い内容となっているか。	25	17
評点合計		500	387
委員数(人)			5
100点満点換算点		100	77.4
集計結果(順位)			1
選定結果			決定